京城日報

朝刊 （朝夕刊合せて十頁）

本紙定價 一ヶ月金壹圓 郵稅共 ／ 廣告料 ／ 發行所 京城太平通一丁目 合資會社京城日報社 ／ 發行兼編輯人 泥谷良次郎 ／ 印刷人 小川三之介 ／ 電話（光）長局 振替京城三〇〇番

京城日報

嚴戒を要す 奉天に虎疫發生

關東地方に於ける大震災の際に際內の觀點は悉く震災地に向つて集中されて居る。朝鮮に於ても等しく罹災民の救濟や如何に、經濟的施設の復興や如何にと、衷心の同情と、熱烈なる要望と、展望ある期待とを以て、一意專心、東天を望むで居る。是固より當然の事であるが、震災地の秩序も既に恢復し、救濟乃至復興に關する諸般策も序を追ふて或は實施され、或は計畫され着々進捗しつゝあるといふことである。又朝鮮に於ける內鮮人同胞が義捐したる金品も、遠からず罹災者の手に交附され、金品言はねども、此の熱烈なる同情の一端を傳ふるであらうから、此上は一般の注意を脚下に致すの必要もあると思ふ。

實に我朝鮮は一大事を抱へて居るのである。夫は、朝鮮に於ける災害の憐れとして世人を驚駭せしめたる西北鮮地方風水害の跡始末である。無論全體としての被害の程度は、關東地方の震災に比して九牛の一毛にも當らないのであるが、罹災者各個の苦痛は彼此別段の相違は無い道理である。本年の一少女が、吾等は微傷である、關東に於ける吾等の如き同胞は罹災に悩むで居るとて、朝鮮の父兄が救濟の爲に全力を盡さんことを要求したる可憐なる叫びを聞いて、吾人は寧ろ神々しき感に打たれて涙を禁じ得ないのであつた。斯くも健氣なる心情が、獨り一少女の胸にのみ宿ると、誰か斷じ得るものぞ。吾人は關東地方の大震災の爲に心を奪はれ、忘れしとにはあらねども、一時にても不幸なる西北鮮地方罹災者の消息を傳ふることを怠りたるは、洵に相濟まぬことであつたのである。彼等は濟はれなければならぬ。

罹災者に對する應急の救護は、既に一段を告げた、經濟的事項の恢復に關しては、罹災者各自十分に努力しつゝある筈、失業者に對する當局の保護も相當行き屆いて居る筈、公共事業の恢復に對する當局の援助も周到なる調査研究を經て、大體の計畫を進められつゝある筈、是等の事は、多く懸念を要せざることゝ信ずる、唯此際最も氣遣はしきは、惡疫の發生である。天災後に惡疫が發生したる場合、夫が如何に恐るべき暴威を揮ひ、慘禍を與ふるものであるかは、世人の熟知せる處であるがゆゑに、今年の秋季から初冬にかけ、惡疫の流行期には、十分警戒を加へることゝ信ずるけれども、不幸にして平壤に於ては、去月早くもチフスの發生を見、世人の心膽を寒からしめたのであつたが、其後蔓延の形勢無く、儀其他の地方に於ては惡疫の發生せる模樣無きは、何よりも喜ばしい。

然るに昨日、奉天よりの報道に依れば、彼地には虎疫發生し、大消毒を施行するなど、大騷ぎをして居るといふことである。患者は十名にも達せざる少數のやうに傳へらるゝが、何しろ奉天城內のことなれば、之を精確なる調査と信ずる譯には行かない、或は發見されざる多數の罹病者があるかも知れぬ、曩に上海に虎疫の發生せる時、仁川を始め、沿海各地に於ては、逸早く防疫の施設を行ひ、幸に病毒の侵入を免れて今日に及むで居るのであるが、上海の虎疫も段々下火になり、近く終熄する見込であるといふことで、安心の胸を撫で下ろす間も、疾しや遲しや天に同病の發生せるは、恰も前門の虎を防ぎ敢ず、後門にも亦近く狼の嘯くを聞くやうな心地がするのである。殊に奉天は水害の最も激甚であつた平北の地とは、距離も近く、交通も頻繁である處から甚だしき警戒を要する次第である。若し此の恐るべき惡疫に侵入されるやうのことあらば、西鮮地方は一層の惨禍を蒙るやうも知れぬ。一方內地に於ては、震災地の必要上朝鮮に惡疫が流行すれば時として兩地の交通を遮斷するかも知れぬ、爾う成つた暁には、朝鮮は何うなる、吾人は想像するだに戰慄を禁じ得ないのである。由つて目今或る期間に於ける罹災民の救濟は、惡疫の豫防を以て第一義と爲さねばならぬ。而して一般に、惡疫の侵入、發生を防ぐべく各自嚴戒を要することである。

支那鐵道警備問題 刮目さるゝ英公使の態度

【十五日天津通信】曹錕氏を大總統に選出しやうとする所謂大選問題や黎元洪氏の南下にて支那の政局が近來になき緊張を示してゐる一方、日本大震災の報に接し擧國一致的に賑災運動を起した爲め一時世人を驚かしめた臨城事件の善後問題中の鐵道警備案は漸く一般の注目を惹くに至つた。確聞する所に依ると英國公使は依然として原案を固執し暗中飛躍を試みて各公使間を遊說してゐる殊に伊國公使は英公使の說に贊成しその本國の對支方針も英國と協調することに一變したので駐米伊公使は米本國の朝野に向つて英國案に贊成を求めてゐるとの說が北京政府の某所に現はれたので、支那の有識者は英米の態度を異常に注視し始めた。米公使は該警備案に對し修正と否とに論なく、華盛頓會議の精神に違反せざる範圍にて可否を決すると聲明してゐるが、本國の態度には鮮明を缺くものがあるとのことである。而して該案に對する各國公使の意嚮は佛國と西班牙は各國と一致行動を執るらしく、佛國公使は贊否を保留してゐるので、目下の所英伊の贊成派と日本の反對派とが兩派に分れて執ると消息通は語つてゐる。更らに支那側に於ては依然警備案に反對し十四日の衆議院は閣議をして該案を消滅せしむるとの案を可決し、民間にても一致して英國案に反對して居る。此時日本は斷乎として反對した事は支那國民から多大の贊同と感謝を得て今次震災に當る時も支那の人士は『日本は共管に反對して吳れたではないか』なぞとの諺を以て云ひ交してゐるが要するに今後英公使は如何なる方針を以て該案を固執し得るか注目に値するが芳澤公使の反對に對しては支那側は熱心に感謝の意を表してゐる。何れ近き將來に於て該案は再び北京政界を賑はすであらう。

支那の對日同情

【十二日發天津通信】駐支公使芳澤氏の要求にて支那政府は米穀の禁輸を解除し既に安徽、浙江、江蘇の三省に向けて百五十萬石の米穀の日本輸出を許可したが、芳澤公使は更に昨十一日支那政府に對し東三省に於ける食糧品の禁輸をも解除し日本輸送を便ならしめられたしと要求した。震災に對し同情と誠意を有する支那政府は必ず東三省當局に此要求を通牒し便宜を取計るであらうと思はれる。

然るに支局の此の處置に對して一部上海人は反對し殊に章炳麟氏（學者にして革命黨として有名）の如きは『日本の賑災に對し米穀の輸出を解除せば支那國民の食糧に影響する日本の震災は東京横濱地方で殘る作物に關係がないから支那國民の對日賑災は衣服金錢を以つてすべし』と論じたが之に對して商業會の機關紙中華新報は大いに憤り『斯る不穩慎の言葉は許されぬ中華民國國民の大恥辱である。吾人の對日同情は人道の道義に本いたものである若し支那國民の米食に影響あるとしても食糧の補給は他に幾多の途があり章氏の言は僞善者の言である試みに今年支那の農況を看るに大豐年にあるばかりである湖南省の如きは一石五十仙である』と喰つて掛り其非を鳴したので今や反對者もなく一般支那國民は喜んで其仕入れを歡迎してゐる

種の話

◇グリーンランド中央の高山 歐洲西北なるグリーンランドは今迄の研究に依れば大部分氷の大塊であるとの事であつたが、そうでないと思ふ節が多々あるのみならず其中央部には大きな山が澤山あると想像せらるゝ點もあるのでノルエー國の航進の飛行家數名は明年夏飛行機に依り此人跡未踏の地域を飛査しやうと計畫してゐる。

▲佛國に日本式庭園 佛國では從來の洋風の庭園にあきて來て、近年佛國の富豪等は小規模ながら日本式の庭園を造るやうになつたので、造園業者は努めて日本式の造庭術を研究せねばならぬやうになつたと。

餘裕尚ほ綽々（一）

―大震災と我が財界―

在京 一記者

震火災による損害は東京市中のみでも百億圓に達するさうであるから諸種其他全部を加算したら恐らく二百億以上に達するであらう。而して二百億と云へば全國富の約四分一強に當るので之が復興には少くとも十餘年の日時と努力を要すると稱せらる。從つて之れが財界に及ぼす影響も想像以上に達するであらう。が茲に幸福ともいふべきは、震災が關東の一部に限られ名古屋以西、大阪九州方面には何等の損傷も無かつた事である。それだけ財界の動搖は思つたよりも微少、否或る意味に於ては何等の動搖をも感ぜぬと云つてよからう。

如何となれば生產方面は既に東京の占有物にあらずして近時は寧ろ名古屋大阪方面を中心とする關西に其中樞が移動せんとする傾向にあり、貿易の如きも其內容に於ては神戸の方が遙かに實質的であると云つた關係から、東京全市の燒失が損害の大なる割合に之れが補給に當つては左せる痛痒を感ぜぬ所以である。固より大都市の凡ての機關が停止したのであるから一時的の困難は免れぬが現に半月に足らざる今日既に早くも物資の充實、其他諸般機關の整理を見るに至つたのである。其他銀行業者の率先開業して罹災民の便宜を圖る等續々餘裕あるを示して居る。最も火災保險の不拂が差當り東京復興の再造に先決的難點を豫想されるが、是は現在の東京人なり罹災人に依つて再造される事を前提としての議論であつて若し地方人によつて置換される自然的運命を考慮したならば、火保金不拂の如きは寧ろ大局上問題でないかも知れぬ。

何れ乍ら東京大阪復興に對する我財界は續々として餘裕のあることを示して居るは事實で然かも英米に於ける本邦公債市場も毫も何等動搖を見ず堅持相場の如きも平時と大した變りはない

露國共產黨員の數

露國共產黨本部は去る六月末に於ける黨員數を次の如く發表したと傳へらる、

- 大露西亞人 二七〇、四〇九人
- 小露西亞人 三三、〇七九人
- 波蘭チエツク ブルガリヤ人 一一、七〇〇人
- ジヨルヂヤ人 七、三七八人
- アルメニヤ其他 コーカサス人 六、五三四人
- ユダヤ人 一九、五六九人
- 韃靼人 六、五三四人
- キルギスベシヤ レツ其他蒙古人 八、九二三人
- 合計 三五二、八一七人

…報した震災は死八千五百十九人、女七千六百九十三人、男女の別不…

享樂派の…（東京電報）

…今回の大震災で出版元が燒失した…

震災義捐金（京城府扱）（第十四回）

三千百二十八圓八十錢 朝鮮銀行本店職員一同

五百圓 本願寺派本誓寺內 龍山佛教婦人會

三百圓 第一銀行京城支店行員一同

百圓 南大門通三丁目 合資會社萩原紙店

百圓 蓬萊町三丁目 國際運送株式會社京城支店々員一同

百圓 南山町三丁目 新田フサノ 外信者

五十圓 蓬萊町一丁目 京城穀物信託株式會社店員一同

三十六圓八十五錢 鐘路五丁目 津村徑太郎外四十名

百圓 櫻井町二丁目 井本眞一

同 松本寅松

五十圓 長沙洞 淺原和一郎

同 淺原政一

三百圓 漢江通 東亞煙草株式會社京城支店

三百圓 寺尾猛三郎

二百圓 寺尾組員一同

八十圓 川田又藏

百圓 本町三丁目 橋詰庄太郎

五十圓 山口大助

同 落合兼臣

二百圓 本町二丁目 丸一吳服店

百圓 森啓助

同 木下嘉助

同 村木時計店

五十圓 堀崎小平

百圓 岡崎町 待井清美

百圓 須川久彥

同 平井九一郎

同 苦米地造酒彌

七十六圓 石崎商店 京城支店

五十圓 金剛山電氣鐵道株式會社京城出張所 內藤健外十七名

五十圓 同上社員 鈴木靖外十三名

同 雜賀元勝

同 和田佐一

同 齋藤三四郎

同 中島市次郎

累計金拾八萬七千貳百五拾六圓七拾貳錢

計金九千八百九十二圓六十五錢

東京震災義捐金募集額

東京震災義捐金募集助成會扱

京城鐘路中央基督教青年會館內

今回關東震災救濟に對し李商在氏を會長とし朝鮮有識階級を網羅せる東京震災義捐金募集助成會は數日來各方面に手を分け義捐金募集に奔走中なるが其後續々義捐が集まり今日まで應募せるもの既に左の如く九千三百六十三圓十錢に達せりと

百圓 南大門通 朝鮮生命保險會社同社員一同

五十五圓 李達鎔

百圓 嘉會洞 李達

五十圓 李大遠

五十圓 姜泳大

三十圓 閔泳丙

千圓 玉仁洞 尹德榮

千圓 朴泳孝

三千圓 閔丙奭

二千百圓 朴泳光

百圓 閔丙奭

九十圓 瑞麟洞 白完赫

五十圓 水下町 金用集

五十圓 金圭源

三百圓 嘉會洞 韓相龍

五十圓 長橋町 金鎭玉

五十圓 昭格洞 韓翼教

五十圓 竹添町 李相弼

百圓 昌信洞 張吉相

五十圓 閔奎植

千圓 韓一銀行

二千圓 閔泳徽

三千百圓 閔大植

百圓 漢奎

百五十圓 韓一銀行職員一同

五十圓 金性洙

五百圓 白寅基

五十圓 益善洞 金容鎭

五十圓 昌信洞 高羲東

五十圓 觀水洞 裴東順

五十圓 長橋町 李鍾奭

二百圓 孫昌源

五十圓 李鍾健

五十圓 韓相鶴

貳百六十一圓六十錢 漢城銀行本支店及出張所職員一同

二百圓 趙鎭泰

計金九千三百六十三圓十錢

大災害につき急告

東京地方未曾有の大災害につき本社は自己の被害を顧みず直に犧牲的大活動を開始せり

此際東京に賣出して見たいと思ふ品を有せらるゝ各位は一應本社代理部へ御照會ありたし

▼生活必需品並に建築材料にして奉仕的覺悟あるものに限る

▼場合に依り社員出張御協議申上ぐべし

東京市丸ノ內有樂町二丁目一番地 日本聯合通信社代理部

謹告

拜啓各位益御清穆ニ被爲涉奉賀候陳者今回ハ大震災ハ其ノ慘害言語ニ絕シ我等同胞ノ至リ

テ深甚ナル同情ヲ禁ズル能ハザル所ニ候其ノ片ノ災害ハ我國有史以來未曾有ノ事ニシテ國家ノ爲之ヲ救濟セネバナラヌ大勢ニ此ノ大震災ニ際シ當業者ハ時局ニ鑑ミ

一、每月第一回勘定ハ十五日ニ決濟ヲ願フ事

二、每月第二回勘定ハ月末日ニ決濟ヲ願フ事

但、右各期日ガ休日ニ當リタル場合ハ其前日

三、右決濟期日ヲ以テ請求書ヲ以テ…

大正拾貳年九月 日

京城材木商組合

御得意各位

東京大商店立退先

- 福助足袋支店 東京府下戸塚町源兵衛町
- 星製藥株式會社 同社大崎工場內
- 平尾レート本舖 牛込區二十騎町二七
- 近藤蜂ブドウ酒本店 帝國ホテル二四七號室
- 丸見屋商店 千駄ヶ谷原宿三〇七
- 津村順天堂 東京市外目黑大坂上
- つちや足袋合名會社 東京府下代々木新町七十六番地
- 小松喜一郎 四谷舟町二八番山日蔭支局東京已方
- 中山太陽堂 牛込區新見付
- 富山房 小石川區林町七十番地
- 守田治兵衛 本鄉區淺嘉町天榮寺內
- 長瀨祐三郎 本鄉駒込富士前町五五
- 丁字堂 麴町區麴町八丁目廿五
- ツヨール商會 東京計量器製作所內
- 鈴木味の素本舖 芝區高輪南之町五九
- 主婦の友 牛込區榎町七番地日清印刷會社
- 乾卯ラクトーゲン會社 中澁谷三六五濱野新五郎方

山梨靜岡兩縣震害

▲靜岡縣

一般旅客並に小荷物を取扱ふ

物資供給勅令
樞府に御諮詢あらせらる

【東京電報】震災地に於ける衣食住の物資供給に關する緊急勅令及之れに伴ふ特別改正法は十九日中に御諮詢あらせられた、同院では急使を以て各顧問官を召集し多分二十日宮中東溜りの間に於て臨時會議を開き徵發令施行に係る臨時供給令及徵發令第七十條に依る特別改正令に就き審議決定の筈

鮮滿には適用せぬ

【東京電報】建築材料及び生活必需品の供給に關する緊急勅令は關税法の施行區域に施行せらるゝもので特別關税法の施行されて居る朝鮮關東州には施行せられないと

復興審議會委員
十九日正式に任命さる
總裁は首相

【東京電報】帝都復興審議會官制は正式に十九日官報號外を以て發表、同時に左の如くそれぞれ任命された

内閣總理大臣 伯爵 山本權兵衛
内務大臣 子爵 後藤新平
文部大臣 岡野敬次郎
海軍大臣 財部彪
陸軍大臣 男爵 田中義一
農商務大臣 男爵 田健治郎
遞信大臣 犬養毅
司法大臣 平沼騏一郎
外務大臣 男爵 伊集院彥吉
鐵道大臣 山之內一次
大藏大臣 井上準之助
政友會總裁 子爵 高橋是清
憲政會總裁 子爵 加藤高明
樞密顧問官 伯爵 伊東巳代治
子爵 澁澤榮一
日本銀行總裁 市來乙彥
貴族院議員 江木千之
大石正巳
貴族院議員 子爵 青木信光
和田豐治

帝都復興審議會委員被仰付 子爵 後藤新平

帝都復興審議會幹事長被仰付
社會局長官 塚本清治
内閣書記官長 樺山資英
法制局長官 松本丞治
同幹事仰付けらる

尚ほ山本首相は官制上右委員會總裁たることは既報の如くである

初會議は廿一日
細目は別の機關で審議

【東京電報】帝都復興審議會其他當面の諸問題につき後藤內相は左の如く語る『復興審議會の委員については本日（十九日）發表された通りであるが初會議は二十一日午前十時から開會の豫定である提出案については只今之を言明することは出來ぬが審議會に於ては單に大體案につきてのみ諮問することとし細目は別の機關に依つて審議することになつて居る故同日了と云ふ樣なことは無い筈である、今日の閣議では御下賜金の處分方法に就き協議したが從來の慣例に據り現金を以て救濟のことに決定した、關東長官の後任に就てはまだ決定して居らぬ、また府縣會議員の總選擧前に於て地方長官を召集すると云ふ樣なことも全く嘘である』と。

日本の迅速なる恢復
を信ずと米國商務長官語る

【東京電報】在米埴原大使よりの來電によれば『八日の諸新聞紙には商務長官フーバー氏は災害額を五十億弗と見積つたのは荒唐無稽の事であるとし日本の災害の小額なる事及び其信用の良好なる事は日本の復興能力の重大なる要素で日本は迅速に恢復することを得べく又之は實現すべしと語つた由を述べ一方日本が災害復興の爲め二億乃至五億弗の外債を募るに至るべしと爲すものあり紐育各銀行は喜んで日本の要求に應ずるの意嚮ある由を傳へてゐる

英國は供給する
日本の欲する物は何でも
入京の英艦隊司令官語る

【東京電報】英國亞細亞艦隊司令官リード海軍大將は十九日入京帝國ホテルに投宿したが大將は語る『今回の京濱大地震に際し日本救助の爲めに我が艦隊は來航したものであるが貴國の朝野に對して英帝國は此の際貴國の欲する物はその何たるを問はず供給の任に當るべく當分は滯在して震災の狀況を本國に報告し行動の指揮を待つ筈である

誠意が足らぬ
火災保險業者に
協會幹部に忠告して置いた
田農商務大臣談

【東京電報】田農商務大臣は語る『今回の大震災に對し卒先奉仕的に活動すべき火災保險業者が荏苒協議にのみ沒頭し何等善後の具體案を作つて當局の援助を乞はうともせず被保險者の不安焦慮を深からしめつゝあるに鑑み十八日には火災保險協會の幹部を招致し一日も早く法律と約款とを超越し道德的態度急の處置に出づべきことを慫慂して置いたが尚ほ震災地復舊に要する建築材料其他生活必需品の輸入並に輸送に關し特別會計に據る復舊材料供給獎勵に就ては十八日の閣議に於て承認を得たので近く省令を以て公布の運びとなる筈である

徵兵合格者の
震災關係屆出

【東京電報】今回罹災した第一第十四又は第十五師團管下に住居又は寄留の壯丁で本年徵兵檢査を受け甲種又は乙種に合格した者の住居移動の屆出は來る十月三十一日迄に管轄下の市町村に差出し町村長は此の屆出を受けたる場合は直に之を郡、市長に差出し郡市長は十一月三十日迄に管轄區の聯隊區司令官に差出すこと及今回の震災に因り死亡または行方不明となつた前記壯丁に關しては本年十月卅一日迄にその屆出を各郡市町村長に差出すべき旨田中陸相より訓令した

關東長官
の後釜は長州系か

【東京電報】伊集院關東長官の後任については種々の下馬評が取沙汰されつゝあり呼聲の最も高きは兒玉秀雄伯で小幡前駐支公使の如きもその一人に數へられつゝあるが山本伯としては頻りに黨派を超越したるに對する世間の思惑如何もあれば之を緩和する爲め結局は長州系を起用するに至るやも知れぬと觀測されて居る

外交方針は未だ話せぬ
親任式當日の伊集院外相談

【東京電報】伊集院外相は十九日親任式の擧行後直に外務省に登廳し新館の大臣室に入り省內高等官一同を招き『今回の大震災は實に千古未曾有の慘事であるが幸ひにして玆に諸君の無事なる顏を見るを得たるは誠に喜ばしい次第である何卒今後も一層の努力を乞ふ』と簡單なる挨拶を陳べたる後新聞記者團と會見し『不肖圖らずも大命を拜して外相の椅子に著くことを得、只今親任式を終へて歸つたばかりである故何事も語るべき材料は持たぬが肯聯柔の諸君と再び會見することを得たのを何よりの喜びとする計りである、今回の大震災に際し各國共絕大なる同情を寄せ且敬意を盡して來たことについては實に感謝に堪えぬ次第である、外交方針については篤と熟考研究を試みた上徐ろに大策を講ずべきであつて差當りとしては未だ全く何等の方策材料をも持たぬ何れ適當の時期に於て之を語るの日もあるであらう云々』と語つてゐた

近海郵船の活躍

【大阪電報】近海郵船會社に於ては門司及び阪神より關東地方への物資輸送の圓滑を圖る爲め左記航路を開始する事となつた
一、往航、芝浦、大阪、神戸、門司
一、復航門司、神戸、大阪芝浦

產業上の二大法令
充分研究して發表したい
矢島參事官談

近く總督府から發布しようと云ふ法令では產業促進の爲めに資する產業組合令と漁業組合令の二法が目下審議中で最も大きいものである。之れは何れも相當永らくの懸案であり又社會に於ても此の發布は隨分俟たれて居る模樣である。從つて總督府としても此の二法令は絕えず研究して其發布を急いで居る譯であるが屢々云つた如く若し產業組合令を發布するとすれば金融を取扱はぬ限りは其効果の薄弱なものとより若し又金融を取扱ふとすれば金融組合との關係があるので此方面を如何にするかと云ふ所に充分研究の餘地があるのである。然しこれは何れ金融を取扱ふ事とならうが、それにしても尙充分研究の必要がある。亦漁業令としても朝鮮の產業上には非常に重大な問題であるから直に決定すると云ふ所までには容易に進まないのである。それと是等の法令は例へば豫算とか事業とか云ふ樣に來年なら來年の四月から是非とも實行せねばならぬと云ふ樣な性質のものではなく、更に發布の上は朝鮮の產業上に及ぼす影響は非常に大きいものであるから此方針は飽迄研究に研究を重ね將來充分其活用の出來る樣にせねばならぬのである。斯くの如き狀態であるから今尙研究を重ねて居る譯であるが何れ今年中には何とか務が著くと思はるゝもの尙若し發布が出來ぬとしても是非本年中には法制局に廻附の段取にしたいと思つて居ると矢島參事官は語る

朝鮮鐵道は收入の激減で
大打擊は免れぬ
殊に心配なのは事業の中止
安藤京鐵局長語る

內地大震災が朝鮮鐵道に及ぼす影響に就て十九日安藤京城鐵道局長は語つた
大震災と共に非常な影響を受けて日々豫定收入より二萬圓の減收を示して居る、これは目下貨物の出廻りが閑散期であり且社用品の輸送を行つて居る關係もあらうが無賃輸送品や災害地行大倉品の半額輸送で車輛の運轉は平時以上であるに反し

收入は低下 すると云ふ理由に依るもので尙旅客の平均收入四萬一、二千圓が三萬一、二千圓となり旅客收入で一萬圓の收入減を示して居る有樣で此現象があまり長く續く時は本年度の決算の前途に暗影を描くものである、旅客收入の減少は名古屋以東の旅客を制限し且つ災害地よりの歸還者の無賃輸送と大體に旅行者の著しく減少した結果でこれは遠からず回復する事と信ずる尙來る

十月一日からは 運賃値下の實行に入るのであるが本年下半期分の運賃値下げに依る減收は五十萬圓と見て既に本年度豫算に控除して編成してあるのでそれ以上の減收に對しては何とか方法を講ずる積りである、本年度の水害復舊費は總額百十萬圓で內二十五萬圓は總督府の災害豫備費より補助せられる事に大體決定したが當局の災害費六十萬圓を全部水害復舊費に使用して尙二十五萬圓の不足を來す譯で

此不足額を 如何程節約するか本社から立替さすか又は他の改良保存工事を中止しても是非捻出せしめなくてはならず勞々本年度の決算は頗る困難を來すだらうと思はれる、尙來年度豫算編成に關しては未だ別に何等の通知にも接しないが若し政府の緊縮方針に伴ひ一千五百萬圓の補給金に支障を來すが如き事があれば來年度新規計畫事業は勿論中止するが

一例を擧ぐ れば成鏡線の延長工事京城驛の改築工事の如きものも或は中止し契約解除をしなければならない事となるが若しも左樣になつたなら獨り鐵道のみでなく土木部方面の事業も當然中止せられる事と思ふので從つて鮮內の不景氣と云ふ大風が襲來し經濟界は甚だしく行詰りはしないかと憂慮して居る次第である

山林經營を統一せよ
三重機關存立の弊

朝鮮林野の經營問題は極めて重大な問題であり且又朝鮮產業發展上にも至重な關係を有つてゐるのである今朝鮮林野の現狀を見るとその廣袤無慮千五百八十八萬町步に達し實に全道の七割餘を占めゐる

分布狀況 を一瞥すると甚だ適當であるから若之を適當に處理するに於ては啻に日用林の供給を圖り得べきは勿論各種貴重なる工業原料を興へ一大國富を必ず增加すべきに拘らず多年林政の不振の結果殆ど經營の見るべきものが無く僅に五百四十萬町步の成林地を除いたなら其の他は概ね稚樹生地に非ざれば未立木地のみであるから木材需要の趨勢に順應せしむることが到底出來ないのであるる單に之ればかりではなく用水の枯渇洪水旱魃の被害其の他

社會人心 に影響を與ふることが勘くないのである殊に最近交通運輸機關の發達と木材利用の增進とは當時何等の經濟的價値を有せなかつた僻へば奧地の森林をも伐採利用せしむるに至つたので却て全道に於ける森林蓄積量を減少せる、やの感を誘發する對し一般人口の增加と諸工業の勃興とは益々林產物の需要を增加し木材の缺乏は世界的通患であり之れが需要は將來底止する處無きに至らむとする狀勢である然るに朝鮮に於ける木材需要量は

其概算額 用材に於て六千三百三十萬尺〆、薪材に於て九十萬尺〆計六千七百九十萬尺〆となつて居るのであるが過去十箇年間の戶數增加率は年々一、六パーセントであつて今後三十箇年後に於ては現戶數に對し殆くも六割餘の增加を來たし此の間燃料に對する消費節約と代用品普及の獎勵とで間接に之が消費量を減少し得るとしても一面に於て漸次生活程度の向上に伴ひ用材需要量を增加するに至り結局

之が總量 一億五百八十萬尺〆に達する見込を當局は立てゝゐるやうであるが然し過去十三箇年間に於て平均木材輸入超過量が用材に於て五十七萬尺〆薪材に於て三十五萬尺〆に達する狀況であり殊に朝鮮林野の大部分を占むる民有林野は殆ど極度の濫伐に陷つてゐるのであるから現在に於て既に著しき不足を告げて居るのである此の今後益々增大すべきこの需要に應ぜしむるのは實に至難の業であると言はなければならんから此の際朝鮮林野の救濟經理を圖り所謂

國家百年 の大計を爲して過誤無からしむることは何人も異論のない所であるこれが先決問題として當面急を要するものは多々あるも就中今日に於ける總督府の林政に關する三重機關の更迭を斷行せねばならぬこれまた何人も異論の無い處であらう總督府現在の林野に對する施設機關を見るに本府に於て營林廠及び出張所を置いて直接經營及び取締を爲すものと地方廳たる道に於て之に當るものと特殊機關である營林廠がその衝に當つて居ると言ふ

頗る妙な 狀態であるのである其處に何等大方針に基調した統一的機關が無いのである即ち前記の三つが各自の方針に依つて山林經營に努めて居ると云ふ現狀であるのは如何にしても國家百年の大計である山林經營の目的を完全に達成する所以では決して無いのである從つて一方に於て如何に植林を獎勵しても其保護取締の施設が殆ど無統一であるが爲めに著しく効果の減殺されてゐるのは朝鮮の爲め甚だ遺憾の次第であるこの際當局に於ては宜しく

內地に於 ける大林區小林區制度を採用施行するなり或は朝鮮特有の制度を新設するなりその何れにしても統一せる山林經營を爲すことを切に希望する今日に於けるが如き本府は本府道は道營林廠は營林廠で殆どその日暮しに等しい山林經營は實に朝鮮發展上國家の爲め一大損失であると民間某有力者は語る。

煙草賣行
非常に成績良く
昨年より四割增加

總督府專賣局八月中の製造煙草賣上高概算は百七十八萬圓で前年の同月百二十六萬餘圓に比べると四割一分強の增加となり年度始めからの累計八百九十萬餘圓を前年同期のそれ六百十九萬九千圓に比べても矢張り四割二三分の增加に當つてゐるといふ、賣上高が約一ヶ年間計りの內にこうした激增を來した原因については民度品の減少や地方の農民が貯藏して居た葉草の拂底等種々な事情もあらうが兎に角專賣局としては數年來種々の事情もあらうが殊に近來著々需要を增加してゐるのはマコー、メープルと云つた種類の兩切の下級品それに宴煙やら長煙やら云ふ朝鮮刻であると中にもメープルや朝鮮刻は幾ら製造しても間に合はぬ好況だと云ふことである、朝鮮刻と云へばつい昨年の事を押し詰つてからの新製品であるがその製造能力は其後日に月に擴張を加へた結果最近になり月額六萬九千貫一ヶ年にすれば八十餘萬貫からの能力がやつと出せることになつた、しかしこれも目下の朝鮮葉栽培許可反別やら工場設備から云へば最高の能力なのでこれ以上には耕作地を擴張して原料葉の生產を增し一面には大邱の新工場でも復活する外途がないとのこと故いづれはこうした問題も早晚具體化するであらうと云はれてゐる、震災の影響も朝鮮のこうした方面までには先づあるまい、たゞ心配なのは十月から出る自家用新葉の影響であるがこれとても大局を左右する程大きなものではあるまいと當局は矢張り樂觀してゐる。

米價前途
悲觀は不可

鮮米は端境期が近づいたので定期相場は一高一低の不安な狀態を呈してゐるが前途何う云ふ步調を辿るかと云ふ事は作柄の如何と內地の形勢に依つて目標を定める外は無い、內地の米作は一時天候不順の爲め平年作以下と豫想されてゐたが厄日も無事に通過し今日では平年作以上と云ふ見込を付けられるやうになつた、去る二百十日も九日の白露も共に良好であり十二日の二百二十日も無難であつたから騰貴材料は少しも見當らない、間接には東海道方面の暴落、金澤方面の大崩れ等も影響してゐるやうだが朝鮮の二割方增收見込、若くば財界に於ける大不景氣襲來豫想、外米輸入、當面の問題としては生活必需品の關税免除等何うも軟弱材料が續出するやうだ、現內閣の方針を豫測するに山本首相としては總て徹底的に問題を處理するらしく從つて不安に襲はれてゐる人心を或程度迄緊張させる政策を執る事だらうから一般財界は徐々堅實な方法の下に立ち直るのでは無いかと思はれる、此の意味に於て期米は尙下押しとも見られるが生產側から云へば買應じ得るべき値合に達しなければ賣出さぬであらう、又外米の輸入もさう早急には到達せぬ事で是等の事情から考へると期米は多少引戾す勘定となるが是も一種の觀測であつて前途は容易に測り難いであらう、但悲觀は不可である。

船舶私設無電
東京灣內使用停止

船舶內に施設したる私設無線電信は東京灣內及び灣外百海里以內に於ては使用停止す但左の場合に於ては使用を妨げず
一、海岸無線電信局又は軍用無線電信局の指示に從ひ緊急通信の仲介をなすとき
二、船舶遭難又は航海の安全に關し他の無線電信局との間に交信を必要とするとき
三、その他遞信大臣に於て特に必要と認めたるとき（遞信五日公報遞信局着）

副業共進會報

出品陳列 陳列館の裝飾設備は殆ど徹宵の狀況にて其の工程を急ぎつゝあるか數日中に成の完見込にて愈々來る二十三日より係員總出にて出品の陳列に取懸るべしと尙特設賣店等の建設も既に五六分の竣功てある

▲『朝鮮』の副共記念號 本會開催と共に記念特別號等の發刊を計畫する向少からざるか總督府に於ても十月發行の論文雜誌『朝鮮』を『朝鮮副業品共進會記念號』と題し共進會協贊會の狀況より副業に關する論說獎勵上の苦心副業に關する傳說等の記事を滿載する外表紙は共進會ポスターを利用した三色版とし其他會場の光景及會場陳列館の狀況其の他を示した口繪二十四頁を附し尙記事中にも約二十種の寫眞を挿入した特別號と爲す由である

農村貸出增加

全鮮組合の現況を聞くに村落組合四百十一、組合員三十一萬二千八百七十二名、都市組合五十、組合員一萬九千二百十五名で其總貸出高は村落四千二百十四萬餘圓、都市九百十四萬餘圓である、尙現在運轉資金殘高は七千七百八十六萬餘圓で之を前年同期に比すると百四十餘萬圓の激增であるが、農村の發達と共に貸出高は年々累進的增加を示してゐる

殖銀貯蓄貸出

上半期に於ける殖銀の貯蓄貸出は四十四萬三千七百二圓、返還高九萬百四十九圓、前期繰越三十萬八千八百七十二圓、期末現在六十六萬二千四百二十四圓で之を前期末に比すると約三十六萬圓の增加である當期出入次の如し（單位圓）

	貸出	返還
貯金擔保	一四三、一八〇	六一、三九一
貯金信用	三五〇、三四〇	二六、八五〇

鮮鐵木材需要

大正十一年に於て京鐵局で使用したる貨車、客車、枕木其他の建築材料として購買したる木材は六萬三千六百四十石其價七拾十六萬四千六百九十七圓七十錢にして主なるものは柚角材として米國松、紅松、落葉松、杉松、樫等で最も多いのは梓材で丸材では鴨綠挽材では落葉松、ケーキ米國松等である が本年は前年より約三割強又明年はより以上の材料を要するものとされて居る而して十一年度に使用したるものを種類別に列擧すれば即ち左の如し

區別	數量	金額
柚角材	四六、六六一	二三、八八四、七〇〇
丸材	三三〇	二、〇四八、〇〇〇
挽材	九、九三三	一八八、三〇四、〇〇〇
丸太	六、四三三	四〇、四四〇、八〇〇
計	六三、六四〇	四四四、六九七、七〇〇

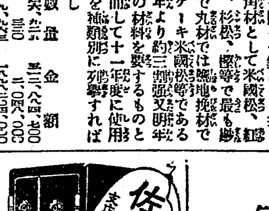
辭令
【東京電報】
任朝鮮總督府京城高等商業學校教授（六等） 市村鈴三郎

ヨシアシ

伊集院彥吉男が外務大臣に親任された、權兵衛首相の下に彥吉外相はうつりがいゝ。
◇
山縣伊三郎公が關東廳長官の時代に金建制に統一し、伊集院男のときに金銀兩建に復活したのだ、こんどの長官は銀建制に統一する番だ。
◇
朝鮮線の一日の鐵道收入は、昨今は日に三萬圓の減收だそうだ、何事にも消長は自然の鐵則、何をくよくよ。
◇
非常の時に非常の果斷は異議無しだが、緊縮內閣の後にまた緊縮內閣が出來ては、緊縮では無く化石してしまふ。
◇
京電の西氷庫擴張は立消えらしい何事にも停電を行られては困る、停電常習犯につける妙藥はなきものか。
◇
十九日任命された帝都復興審議會委員の顏觸れを見ると、內閣よりは餘つ程盛觀だ、オヽ衆智の帝都になるものよ。

謹告
今般大震災の爲弊社東京支店の安否に就き深甚なる御同情を以て御見舞に預り忝く御禮申上候
日本橋、神田、京橋、芝、淺草、深川、同精米所、小網町倉庫 各店
類燒の厄に相罹り申候得共左の各店並に店員一同幸に無事に有之候に付御放念被下度候
●牛込支店 牛込區天神町
●本鄕支店 本鄕區駒込淺嘉町
●大森支店 大森入新井町不入斗
●番町支店 麴町區三番町
●青山支店 赤坂區青山南町四丁目
右各店は營業に支障無之候不取敢御挨拶旁狀況申述候
大正十二年九月
清酒 さはのつる 石崎株式會社

鐵工部 機械及諸金物製作修理並ニ設計
營業部 機械特約販賣
三菱セメント 特約販賣
耐火煉瓦特約販賣
京城府岡崎町八九番地
合資會社 アサヒ工業社
電話龍山九五八番



朝鮮代理店 京城本町 佐藤牛次郎商店 電話長本局二四三

官製食卓塩
發賣元 京城 富田商會
地方特約 釜山 木浦 群山 あづまや 仁川 中村嘉 鎭南浦 赤岩本店
販賣店 京城 池尻商店 平壤 桑田商店 新義州 貝沼商店 元山 小山商店 清津 鈴岡商店

內科・小兒科 高木醫院 仁川仲町 電話七一九番

大阪屋號書店 振替京城二五七三 京城電話本局八六四、二、〇八六

最新刊
最新東京市街地圖町名早見表 二、〇〇
相場辭典 黑田、田中、佐々木 二、七〇
テニス 熊谷一彌 二、五〇
野球 三宅大輔 三、〇〇
顛手那子の冒險 大原武夫 一、九〇
人生雜記 永樂町人 三、一〇
文明の中樞 石本靜枝譯 二、二〇
科學的社會主義序論 水谷長三郎譯 一、七〇
星座と其神話 木村鷹太郎 四、九〇
乘馬の手ほどき 小林一三 七七
出世物語 阿部文雄 二、七〇
潯氷を踏みて 沖野岩三郎 二、七〇
星は亂れとぶ 同 一、九〇

●各印刷所にあり 名刺

結核專門 古賀病院 九州線二日市驛
東京馬喰町二 櫻井大二郎商店發賣

商業登記公告
平壤地方法院
右大正拾貳年九月拾八日登記

內科 小兒科 村上病院
京城府永樂町二丁目
院長 醫學士 村上龍藏

靴ー靴ー洋服
大田監獄調製學生服販賣開始
學生靴 特價販賣す御入用の方は御一報次第市內は店員拜趣可致遠方の御方には型錄送付可仕候
學生鞄
京釜線大田春日町一
製造販賣 朝鮮革具合資會社 電話一七二番振替京城九八〇七番

內科 眼科 小兒科
本田病院
京城黃金町三丁目永樂町通り
院長 本田建義
附屬 京城肛門病痔疾療院
入院隨意 普通病室 隔離病室
病院用電話本局二一四三番 自宅用電話本局二一〇九番 振替京城三二二八番

西班牙王內亂確認

杞憂に過ぎまい
鴨綠江上流各地對岸には武力侵入

つてゐるが爲め新義州から上流に向ふ者は多少不安を感じてる模樣

……となる事を知つてゐるから……の不逞漢は憲兵は徒勞に過ぎないが近來對岸の不逞漢は傲慢の聲を揚ぐ模樣

（義州）

擔軍に逃げらる

府內……天惠堂藥房まで行く間に右擔軍は何處かへ逃走したので直に鍾路署へ屆出た

……に該機械を持參させ代金を支拂はず持逃げし黑泥洞六七番地に潜伏

大田郡驛町宿屋營業宋鍾憲野趙氏（……）は十七日午後十一時三十分頃……

兩殿下の御婚儀 明春早々御擧行
「余の結婚は此際行ふに忍びず」と 畏くも有難き攝政宮の御心

宮內省發表＝攝政宮殿下は十六日宮內大臣を赤坂離宮內に御召になり今後の經營狀態につき「余は親しく市內並に近縣の震害狀況を見聞し傷心愈々深し就ては今秋擧行すべき筈なりし余の結婚は此際行ふに忍びず宜しく延期すべし」との御言葉があつた宮內大臣は感激し御趣旨を奉體し直ちに日光御用邸に參候して思召を奏上したるに御結婚期は明年一月下旬若しくは二月上旬に御擧行あらせらるべく御內定あらせられた（東京電報）

久邇宮家と御打合せ

東宮殿下御成婚御延期について宮內省德川宗秩寮總裁は十九日目下赤倉に御滯在中の久邇宮家に參候し殿下の思召を言上し奉つた（東京電報）

御成婚の延期は 御同情の現れ
關屋宮內次官は語る

東宮殿下御成婚延期の事情に關し關屋次官は語る『御成婚の延期は全く殿下の國民に對する御同情と御仁慈が現れた一端であつて現に東京府市の如きは決議迄も爲してその御決行を懇請して來た程なる爲め今日は永田市長も招んで置いたが來春を以て行はせらる丶御儀式等も極めて質素に擧行さるべく御饗宴等は一切御取止めに相成る筈である』と、尚今回の震災で御成婚に關する御儀服御調度品等は勘からず燒失した由に漏れ承はる（東京電報）

李王、同妃殿下 震災に對して御懸念
御誕生日の祝賀も御見合せ

今回の大震災に付て李王殿下には甚く罹災民に御懸念御同情遊ばされ率先して三萬圓の御下賜金あり又同妃殿下には愛國婦人會、赤十字社等の救濟事業に多額の御下賜金あり、現に內殿に於て多數の女官を御相手に繃帶を卷く事に御熱心に從事せられつ丶あり、本月十九日は妃殿下の御誕生日にして例年ならば盛宴を張られ多數の貴族高官の夫人等御招待相成るに此等一切は見合せと相成し由又王殿下にも毎木曜日貴族御親戚等を招待して李王職に於て催さる丶午餐會は當分見合す可き旨御命ありし由

職員淘汰
李王職經費節約

李王職に於いても過日次官以下幹部の會議を開き、王殿下の思召に添ふ可く且は東京王世子邸の建造物の御損害、大磯、滄浪閣の御邸三島御用邸の破損等、不時に多額の支出を要するものあり、從來よりも一層質素、儉約を旨とし冗費の節約、職員の整理淘汰、宴會の差控へ事務室の配合瓦斯使用の廢止、宿直員の減小、營繕工事の繰延、退職ある時は凡て其後任を補充せざる事、從來寄附、補助等の名目にて支出せし費目は一切差控ゆる事物品の購入調辨は已むを得ざるものに限り成可く在來品にて間に合せる事等、大緊縮方針を決定實行すると共に職員各個人の家庭に於ても一切冗費を儉約、質實を旨とす可く申合せをしたと云ふ。

閑院宮殿下 傷病者御慰問
有難きお言葉を賜ふ

閑院宮殿下には十七日日本赤十字社總裁の御資格を以て寺島病院に御成り患者並に從事員に對し有難き御諚を賜ふた斯くて陸海軍兩省を御視察あり戒嚴勤務の狀況を御覽夫れより芝浦、日本橋、深川、淺草等の各方面を御巡察あらせられた（東京電報）

殉職した諫早女史敍位

東久邇宮師正王殿下が相州鵠沼に於て薨去遊ばされたるに際し御側に附添つて殉職申上げた諫早同宮家御用掛の殉職に對しては左の如く位記を御下賜の御沙汰があつた（東京電報）

諫早さく
敍從七位（特に位記を賜ふ）

千葉山梨電報

千葉縣下一圓に宛つる電報は郵便連絡又は迂回線を經て通信の途が開けた又山梨縣各局宛電報の通信狀態も平常に復したと

東京橫濱宛 電報取扱
地域無制限

東京及橫濱市內に宛つる一般電報は地域を制限して十六日より受付を開始したが十九日よりは兩市內は地域に制限なく電報を通ずる事となつた。

義捐救恤金 三百萬圓
十八日迄の分

十八日迄の義捐金及び義捐救恤金は左の如し（東京電報）

一、六萬磅 倫敦市
一、二十八萬九千圓 廣島縣
一、十四萬九千三十六圓 長野縣
一、十四萬圓 山形縣
一、其他合計百二十九萬七千六百四圓
累計二百八十九萬一千九百四十一圓六十五錢

李王御使 日光へ

李王殿下の思召を體し震災地見舞の爲め入京したる李完用侯閔李王職長官は攝政宮殿下の御機嫌を奉伺し李王世子同妃兩殿下御無事の恐悅を申上げ十九日午前五時戒嚴司令部よりの二臺の自動車にて日光御用邸に伺候の爲出發したが皇后陛下の御機嫌を奉伺したる後一泊二十日歸京暫らく鳥居坂御用邸に滯在各宮家を拜訪する筈（東京支局特電）

露店が出來た淺草の仁王門

震災慘話とりぐ（4）
細井肇

焦熱地獄その儘

橫濱では、死骸ひとつの取片附けに四圓五十錢の賃銀を支拂ふ旨を廣告して人夫を募つて居るが應募者などは、僅か數名、全部顏づめのやうに窒死したもの、火が廻つて半黑焦げになつたのもあり、ポタく脂がにじみ出て、臭氣云はん方なく、近寄ることだにできぬので、誰も應募する者とてはなく、其儘になつて居る。往來の其處此處に、腐敗が始まつて、膝頭丈け露出したのや、頭部顏面に打撲の如何に惡だしいかを思はせる紫黑の色をとゞめて、口アングリと開いて居るのや、折重なつて水ぶくれのま丶河中に棄てられて居るのや、種々な死骸が白日の前に晒されて、焦熱地獄の相をそのま丶現し出して居る。（十日夜橫濱より歸來たれる中村留吉君の談）

火中に栗の三萬金

あのどさくさ紛れに、金庫破りをやつて、捉へられた者が數名ある中には、三萬圓以上身に着けて居たものもあつたが、三名は公衆で憲兵のために銃殺され、一名は警官から斬下げられたま丶往來に晒かして置き衆人のみせしめにと打捨ててあるまだ死に切れずピクく動いて居たといふ。

吃の何さんの大驚き

中澁谷で一人の擧動不審な壯漢が捉へられた。誰何しても口をもつて答辯せぬ。のみならず非常に狼狽して隙を見ては逃げ出そうとする。面相も風體も怪しい氣早な一人白狀せぬと絞殺すぞと咽喉をつめ且つ一齊に鐵拳の雨を降らせたが、中に「お丶之れは吃の何さんだ」と叫ぶ者あり始めて身元が判明、一同の諒解を得て事なきを得たがその咽喉を締められて眼を白黑したといふ吃の驚きや如何ばかりだつたらうと、痛ましくも又可笑しい

疑問の置土產 皮肉な新外相
伊集院彥吉男の事

山本權兵衞伯が內閣組織の大命を拜した當時外務大臣の椅子は關東廳長官伊集院彥吉男に交渉中だと云ふ噂があつた、當時男は旅順の本社旅順支局記者に對し『乃公は外務大臣として旅順に駐在して居る』と空嘯いて居たが所謂火のない所に煙りは立たぬで噂は何時の間にか遂に事實となつて現れた男は山本首相と同じ薩藩の出身、明治二十三年に帝大の法科を出ると直ちに外務省に入り領事から公使館參事官から全權公使と漸次累進し、歐洲戰爭の際は大使として伊太利に駐箚して居たが轉じてヴェルサイユに於て講和會議が開かれるや全權委員として列席し其功によつて男爵を授けられた。翌年後は無任所大使として外務省情報部長の閑職に就て居たが蛟龍は何時までも池中のものにあらず昨年九月山縣前長官辭任の後を受けて關東廳長官に就任したのである、關東廳長官としては日尚淺く格別是と云ふ治績もないが唯茲に特筆せねばならぬのは山縣前長官によつて一旦廢止された銀建制度を再び復活して新に金銀兩建てを採用した事である最後の置土產に種々議論のある銀建制度を復活したなど男も仲々皮肉な人と云はねばならぬ、因に牧野宮相とは親戚の間柄。

地金を現した自警團
制服の二等主計を袋叩にし 二名の病人を日本刀で殺害

今次の震災に依り罹災各地に設けられた自警團は漸く弊害を生じつ丶あり十八日午後十一時頃北豐島郡西巢鴨町飲食店淺井庄三郎（三〇）外二名は附近住民と共に自警に從事中陸軍二等主計野本好文（二〇）氏が制服の儘陸軍省から歸途池袋驛附近に於て誰何されたるに際し同氏の答辯が曖昧だつたので淺井等は矢庭に同氏を袋叩きとして了つた、また麴町區永田町二丁目の永田館止宿者伊東雄（二七）も三日午後二時の白晝永田町首相官邸前で自警團に加はり避難民を誰何してゐたが同人は劍道師範の免許狀を有し腕の立つのに任せ所持の日本刀を以て府下代々木村の松本九一（二〇）外一名の病人を一刀の下に斬り殺し更に兩名に止めを刺し天晴れ敏捷振を發揮して引揚げたこと露見し十八日麴町署の手にて逮捕された（東京電報）

大震災とキネマ界
大した影響はない模樣

東京地方今回の震災のため京城及全鮮の活動寫眞界に如何なる影響を及ぼしたか、黃金館では語る『私の處では松竹キネマ株式會社のフイルムを使用してゐるが此會社は東京々橋區に本店があるので今度の震災で全燒しました、然し大阪に支店があり京都に新舊兩劇の撮影場もあり尚東京の撮影場だけは無事で俳優も幸ひに助かつたので只今全部大阪支店に移つて撮影に努力してゐますのでフイルムの作成には少しも支障を來しません從來關西地方のフイルムは東京地方と分つて配給の有樣でしたから今回の外國物であつても各館が交替してフイルムは使用し其內外國から輸入しますから半年や一年位の材料は豐富です、外に京都には日活會社の新舊兩劇の撮影場もありますから決してキネマファンに悲觀させる樣な事はないと堅く信じてゐます、三、四兩日は入場者も少かつたが其後は今日まで從來と入場者に變りはない有樣です』

朝鮮人は 無賃乘車

近く鐵道者にては避難民の無賃乘車を禁ずる筈なるも朝鮮人に對しては總督府其他の證明ある者に付特に朝鮮迄無賃乘車を許すと（東京支局特電）

東光學校 盟休事件
生徒の態度強硬

府內東大門外東光學校生徒三百五十名は同校を高普校に昇格せしめ

昨夜の大爆音
實は騎兵隊の爆破演習

十九日午後六時五十分頃前後二回に亙り府內に大爆音あり府民は何事の起りたるかと胸を轟かせたるが取調べの結果右は龍山騎兵二十八聯隊第二中隊が同日午後五時半頃より工兵隊演習作業場に於て爆破演習を行つてゐた事が判明したが府民は勿論警察方面にも無通告で爆破演習を行つたので斯くは人騷がせをしたのだと

母娘喧嘩を 警察へ持出す

慶南山淸郡山淸面李氏の娘白杏花（[illegible]）は十一歲の時府內樓南洞三大番地飲食店宋方に百圓で賣り飛ばされたが邪慳な母親は數日前入京して宋方に赴き新町の女郎屋に娼妓に遣れば六百圓位儲かると娘を取戻さんとした處娘の杏花は養ひ親が却々大事にして呉れるので承知せず十八日母娘喧嘩したが埒明ず遂に西大門署へ訴へ出た

一難去つて一難來る 潜水艦の引揚作業
漸く五尋程釣上げたが 又もワイヤーが切斷

沈沒潜水艦第七十號の引揚作業はワイヤー切斷の爲め進捗意の如くならず從事員は何れも焦慮して準備の完成を急いでゐた所十七日に至りワイヤーの取つけも略々終了した爲十八日夜は徹宵して釣揚げを試み午後十時に至り漸く後部約五尋を釣上げたることを認め得たるが十二時よりは更に全部の釣上げに著手した處十九日午前二時となり前方のダブルワイヤーが切斷せる爲め一時作業を中止し午前七時より再び作業に著手したるも矢張意の如くならざる爲め目下中止の姿となつてゐる（神戶電報）

十五萬圓の 僞造手形
犯人二名檢擧

去る十四日筑前若松住友銀行支店に現れたる一怪漢あり十五萬圓の僞造手形を持參し現金の引出方を申し出たるを行員が怪しみ直に若松署に急報したので警官が出張之を逮捕したが同人は當時八幡市外枝光町東洋興信所の支店長田中鑛（三〇）なること判明し全く僞造手形なることを自白せるに依り其出所につき訊問した所振出人魚內文吉が主犯者なること判明引續き同人の行方捜索中だつたが山口縣宇部市に潜伏せるを直に探知し本人を引致して嚴重取調中である（若松電報）

亂暴な 書記長
新聞社員を撲る 記事が小さいとて

安東縣藥業會議所書記長有馬豪氏は今回安東縣救濟會が義捐募集した時藥業會議所等から寄附した記事につき去る十三日安東新報社編輯室に現り社員に對し今少し大々的に掲載しては如何との注意を與へた處社員より新聞編輯上の容喙を拒絕されたのを憤り亂暴にも社員を毆打したので同社より安東署に訴へ出で目下取調中なるが同氏は當時來社中の某氏に遮られ其場は無事に濟んだが濟まぬのは毆られた社員で目下藥業會議所會頭に對し書記長としての不謹愼を詰ると數名いて居る、一方有馬書記長も頑として應ぜざる模樣で事益々紛糾して居る（安東縣）

印鑑證明願で
三名の惡事露見

府內松月洞三番地李喆模（二〇）杏村洞二七番地洪定植（二一）鍾元永（三〇）三名は共謀の上竹添町通り一の一五八番地金漆植の土地家屋を抵當に入れて他より現金三千圓を借用せんとし十八日漆植の印鑑を僞造して府廳へ印鑑の證明願を提出したが係員に不審を懷まれ目的を果さず逃走して居るを西大門署刑事に檢擧された

東三省より 調査員派遣

今回の母國大震災に際し隣邦東三省が日本に寄せた同情は實に多大なものであるが同省では其罹災の程度と事情を調べ救濟方法を擴大すべく其方法を講ずる方針の由で先づ之れが前提として近く省內より日本の事情に通ずる者數名を選び派遣調査の筈であると（安東縣）

震災義捐金
（高陽郡廳取扱）

一百五十圓	高陽郡纛江面	趙俊鎬
一百圓	同	張重煥
一百圓	同	金東植
五十圓	同	韓爽熙
五十圓	同	金顯燮
五十圓	同	金益洙
五十圓	同	金濟翊
五十圓	同	李喜成
五十圓	同	李斗卿
五十圓	同	李晚宰
五十圓	同	盧翼宰
小計 金七百五十圓		
累計 金一千八百七十二圓九十		

演藝案內

黃金館
松竹キネマ直營　毎日晝夜
十九日晝間より
○實寫 東宮殿下富士登山 全壹卷
○イタラ映畫 人情大活劇 巴里の驕兒 全五卷
世界的文豪エミール・ゾーラ原作 原名（ナンタス）左官から一躍大藏大臣にまでこぎ上げたナンタスの火の出るやうな人生ローマンス ルイズグローム嬢主演
男性的大活劇 豹の女 全七卷
國命を帶びて、エムテラに同盟を結はんと出立せる英國外交官ションの跡を追つて、豹の女は彼を熱帶地にて殺そうと企てたが彼の意氣に征服され、お互に美しい戀に生き、星の靜かに瞬く熱帶の夜椰子の葉影にラクダの、鈴を聞きつ丶永遠の契を結ぶ
休憩 松竹キネマ大力作 水藻の歌 島田晴譽作曲 指揮 高田耕平
正邦宏、久保田久雄、片桐史郎、米津信子 共演 小川國松
教育大映畫 少年の書記 全五卷
古來より『家貧しくして孝子出る』實に眞を穿つた言葉であります此の映畫を見て涙を催さない人があるでせうか、此の映畫を見て同情の涙に咽ばない人があるでせうか、母を失つた二人の幼い兄妹が、老年よりし父親への孝養は全く涙の泉であり實に尊い孝への鑑（料金特に普通）

喜樂館
日活直營　二坂本町壽町　電話五九七番
十九日より上映超特別興行
伊太利ベニス秋の景 實寫 一卷
純映畫 入船哀話 四卷
日活向島特作 山本、酒井、髙木一派
雨が降る夜の巷であつた人の世の辛さに疲れた老人は今夜一夜の宿るべき場所を求めて追はれて居るどん底生活を脚色したものである
米國ロイド映畫 滑稽活劇 何番？ 二卷
日活京都派 七月完成封切映畫 尾上松之助、吉十郎、延一郎大合同 廓の達引 名古屋山三 六卷
近江の大守佐々木家の若殿と執權が息子とが藝妓と云ふ白拍子を中心とし戀の爭奪を描いた實に目先の變つた近來の見榮えである
愈々來れり。愈現る。見よ！
パテー會社大連續活劇 チャールス・ハッチスン猛演
連續活劇 豪傑ハッチ 全十五編卅一卷內五卷上映
第一編 鎖に縛られて 三卷
第二編 崩るる船壁 二卷
世界最大連續中の演綱として萬國に熱狂的歡迎をされつつある大映畫にして大膽なる演出の價値を發揮し盡された大活劇

浪花館
明治町　電話二六〇
九月十九日より
文壇に雄飛し大和軍歌の創作者として天下に名ある ちの浦 孤舟一行
孤舟演題 ▲疑問の裁判▲明治不思議の怪賊▲乃木大將▲馬丁宗平の義忠▲忠と不忠

京龍座
龍山　電話三一二番
營る九月二十日より開演
△京阪落語大會
△落語 桂登雀　△落語 桂千枝
△落語 桂文彌　△落語手踊 とん八
△落語現在 遊造　△落語手踊 三八
△落語音曲 花丸　△長唄舞 歌奴
△落語舞踊 一圓遊
△大切引拔喜劇 かつぽれ 座員總出
△入場料破格大勉強 一等五十錢 二等三十錢 三等二十錢 二階全部無料下足として

りんご、梨
大邱府七星町
倉島農場
電話長六三一番

往診 自午前八時至午後十時
宅診（午後二時以後）
花柳特病は夜間診察
仁川仲町一丁目（仁川倶樂部前）
入院隨意
壬生醫院 電話六一六番
喀痰、血液、尿其他の各種細菌檢査診斷

移轉
水標町三三番地より 壽町拾三番地へ
市川荻次郎

「京日案內」

株券 金融 自九時至五時
日步安價 即決便宜に取扱申上候 御照會次第御返信
明治町一ノ五九 電話本局二一四〇番 竹下

代診 看護婦及見習 至急入用
希望者至急本人御來談あれ
京城若草町大通り 電本局一八三三番 今村醫院

根炭 新義州 張家開始 直接出張
十五錢 左記へ御注文乞ふ 五俵以上無賃配達
京城府崎町八番地 電話龍山四二〇番 京城淸流社へ

讓店
本町五丁目目拔き場所に在る店舖居拔き讓る
希望者午後五時以後來談（但新聞取次不可）
本町四丁目四八 永井

ほねつぎ くじき もみ
一切の治療御依賴に應ず
京城明治町貳丁目 柔術道場

電話 賣買賃貸付
公債債券高價買入 金融低利迅速
會員第一直報 電本局三〇二四
明治町小出病院橫 井上商會

月賦 販賣
樂器は光化門 123番に
ピアノ オルガン 蓄音機 運動具
京城鍾路大通り セヤマ樂器店

貸家
黃金町一丁目 會社、店舖向き 家賃二百二十圓
電燈瓦斯設備あり、水道
黃金町一丁目 電話本局一三四〇 津田光藏

募集
產婆看護婦 看護婦生徒募集
短期養成。無試驗。好職業。規則書送呈。
十月一日より
京城觀水洞一四三 認可京城私立產婆看護婦養成所

民衆
法律相談 相談無料
受託 諸文案起稿 賃貸借 販賣 仲介 談判
義俠的 熱誠 迅速
京城府南大門通貳ノ一三六 朝鮮新聞販賣部階上 仁俠館

買入
商品不渡品買入詳細は電話 御一報次第御便宜相叶へ申候
本局一三六番へ 地方振替京城八六八三番 齋藤商店

店員 採用
年齡十五六才より二十才前後の者確實なる保證人を要す本人來談あれ但し內地人に限る
京城旭町一ノ二（日の出湯前入）

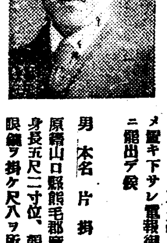
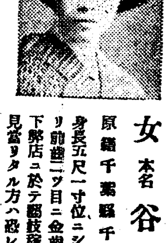
女給 募集
年齡十八才以下小學校卒業程度履歷書携帶本人來談
南大門通一ノ一九 朝鮮商業銀行

（特別欄）

女給
年齡十八歲以下小學卒業程度履歷書携帶本人來談の事
南大門通一ノ一九 朝鮮商業銀行

桐木 買入 立木又ハ採伐シタルモノ
京城府永樂町二丁目 野村千太郎商店 電本局二〇二六

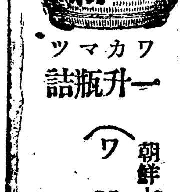
尋ね人

女 本名 谷口春子（二十一歲）
原籍 千葉縣千葉町
身長五尺一寸位ニシテ顏長キ方顏ニにきびアリ前齒二ツ目ニ金齒二枚アリ言葉ハ東京辯目下銘店ニ於テ藝妓稼業中男ト逃亡シタリ本人見當リタル方ハ恐レ入リ候ヘ共警察署ニ御留メ置キ下サレ電報御通知願上度當方ヨリ直チニ罷出デ候

男 本名 片拂周治（二十七歲）
原籍山口縣熊毛郡麻里府村
身長五尺二寸位、顏丸角顏ニシテ色淺黑ク近眼鏡ヲ掛ケ尺八ヲ所持セリ

旅順市敦賀町
新花月 四谷久馬雄

優等清酒

和の松
ワカマツ
一升瓶詰
朝鮮大邱府東門町
（ワ）若松商會酒造場
電話長一〇二三 振替京城一〇二七番

朝鮮信託
◎營業科目
一、信託 金錢信託 有價證券信託
一、動產不動產ノ信託
一、代理 保證 貸付
其他一般信託業
●營業案內進呈
株式會社
京城明治町 電一五九番
仁川本町 電一二二番

內科一般
入院隨意
長谷川內科醫院
龍山漢江通 電話龍山五〇四番 元松村病院跡
醫學博士 長谷川興一郎
大七四番

時製
サクラビール
ミヨシノサイダー
優良美味な品質本位

驚クベキ特効藥
酸素丸
肺病、血の道、月經不調、糖尿病、卵巢の病、睾丸の病、慢性淋病、慢性消渴、尿道狹窄、子宮腎臟病、心臟病、神經衰弱、ヒステリー、月經時の疼痛、下腹部の硬塊、常習的頭痛、常習的肩の凝り、眩暈又は便秘、產後の諸病、貧血、衰弱、腰痛、淫萎、不姙症、胃又は腸の病、セード氏病
價 七日分一圓、十五日分二圓、卅二日分四圓 送料無料 代金引替ハ御斷リ致シマス
酸素丸本舖 南滿洲本溪湖 中西亮 振替大連三四三五番

魂の力 【第五十四回】

中川雨之助作 小寺柳村畫

金を持て

「あなた、今日はお賭りなさるでせうねえ」

四邊に人の影のなくなるのを見すまして、京子は良人の顔色を窺ひながら訊いた。

「あゝ賭るよ。今日は是非賭らうと思つてゐたのだ。心配をかけて濟まなかつたねえ。最初は斯んな處へ來る筈もなかつたんだが、途中で不圖牧田君に出會つて、ツイ遊ぶ氣になつてしまつたんだ。僕の現在の境遇では、待合遊びなんぞ、縡れた義理では無いんだけれど……」

「然なことお案じいではございませんか。此頃のやうに不愉快なことや悲しいことが續くと、誰だつて遊びぐらゐはしたくなりますわ。だから私は、貴方のお遊びなさる事なんか、決して何とも思つてゐやしません。けれどもねえ、牧田さんが被來て、貴郎が妾に被居ることをお知らせ下すつたらへ、村越君は金を持つてゐないやうだが、御有て被居たものですから、若しも妾の家の御勘定ができなくて困つて被居るやうなことは有はしないかと思ひまして。聡かしいのを我慢して參りました。お宅の御都合は宜いのでございますか」

「あは……牧田といふ奴は、實にお節介だねえ。何有宜んだよ。此の家はね、お父さんや兄さんが時々遊びに來る家で、僕の素性をよく知つてゐるから、勘定のことなんか決して彼れ是れ言やしないよ」

「然うだつたのですか。何にも知らないものですから心配をしましてねえ。ほんの僅ですけれど、お金の用意もして參りました」

「えゝ金を持つて來たつて？」

謙一郎は驚いた。

「えゝ、僅た四十圓ほどですけれど……」

京子は帯の間から、紙に包んだ紙幣を出して、卓の上で謙一郎の前に出した。謙一郎は、この四十圓の金か、妻の如何なる苦心から生れたので有らうかといふことを想像すると、生々しい血潮の附いたものでも觸られたやうな氣がして、それに手を觸れるのさへ躊躇された。

「お前は、何うしてこの金を調達して來たかね」

「私の持つてゐた物を、質に入れて調達ました」

謙一郎の想像は仍且當つてゐた。京子の苦心を想ふと、謙一郎は思はずさしぐまれる涙に、目瞼の熱くなるのを覺えた。

「折角だつたけれど、此金は持つてお歸り。妾では勘定をしなくても宜んだから」

「それから貴郎は、工場の方を、何うなさるお意ですの」

「工場かね。あれはモウ廢てしまふと思つてゐる。元來僕が彼の工場を興した理由は、職工たちの救濟が目的だつたのだ。所がその職工たちは、僕を棄てゝ、元の塚谷の家へ戻つてしまつたんだから、工場を創めた理由も、自然に消滅してしまつた譯さ。だから僕には モウ此上工場を繼續して行かうといふ意地も根氣も無くなつてしまつた。人間の心ほど離み難いものは無いからねえ」

謙一郎はシミ〴〵と言つた。京子も只太息を吐くのみであつた。二人の心は淋しかつた。

「それから僕の不在の間に誰も來なかつたかね」

「兄さんがチヨイ〳〵訪ねて參りました。皆が塚谷の方へ行つても、僕は行かない。先生をお助けして倒れるまで行んだといつて、大層力瘤を入れて居りました。……その外には春日町のお兄イさまがお越になりました」

「兄さんが被來たつて。何か御用がお有なすつたんであらうか」

「えゝ私に御用がお有なすつて、お越下すつたのですわ」

「えゝお前に御用がお有なすつたんだつて。それは何んな御用なんだらう。お前は兄さんからそのお話を聞いたのか。聞いたのであつたら僕に話してお呉れ」

謙一郎の胸は只何となく騒いだ

京日文苑 投稿歡迎

短歌題『秋季雜詠』尾上柴舟選
俳句題『菊』内藤鳴雪選
川柳題『明暖』井上劍花坊選
締切 十月五日(各題共)
賞金 天一圓半、地一圓、人半圓
注意 一題一人三句、各題別紙用紙葉書、雅號住所氏名明記
京城日報社『京日文苑』宛の事
其他 各地會報歡迎

短歌 尾上柴舟選

課題『月』(五)

【秀逸】 萩生露(大邱)
空高く月てるらしもさゞ波のひかりさやかに鳥をめぐれり

◇ 栗田口秋水(京城)
月の蛍大きくかゝる小夜更けの町に戸を閉す音のさびしも
工場に月の光のまねく照りトロ押し遊ぶ子等の聲すも

◇ 吉田磨須子(京城)
冷けさは背き月ともたぐへつるそのひとなれど逢はねばこひし
ひさかたの月のしたびにきび畑きびの穂さきはみな光り居り

三等
平南平原郡永柔面大夫里一六八 呉氏方 嶺前 平作
はしりゆくはやての雲のとだえてはく〳〵月の光を見する

二等
水原郡日吉面 道久良
すみまさる月のあかりに天體圖開きて君に数へたるかな

一等
京城大和町三ノ四七 板垣修
夏の夜半厠にゆくと踊りたる座敷に得く月入り込めり

つばくろ吟社(鳥致院)

花野

産の師を販落したる花野哉 吹竹
捨草挂冷たく見たる牛野哉 醉水
修影さびしく花野たどる人 砂水
草滿く京刈られあり花の野原 郁堂
満足の言葉静かや花の原 汀月女
花野道牛追ひのけて通り兎 巫舟
標草捨て慣直なる花野哉 春三女
連れし犬花野摘らして隠れ兎 浮鶏
秋の野や何時も寂しき花の色 花翁

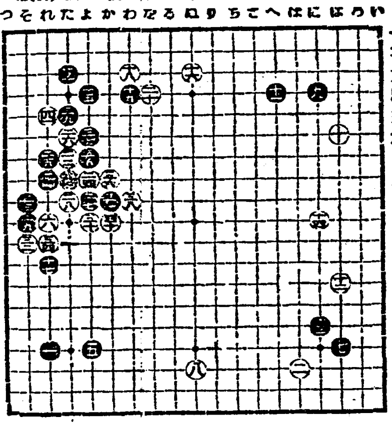
震災吊問川柳會 第二

浦魂灯吟社では這般震災に遭遇した中央柳壇諸氏慰問のため秋季大會を兼ねて慰問川柳會を開きその收穫をまとめて一册子として贈つべく企て出席と投句を勸誘してゐる。規定次の通り。

期日 十月六日午後七時半開催
場所 釜山浦竹園町七〇菊川泰平樂居
課題 地震災害慰問の句(自選)五句、秋雜吟五句(特選)
投句所 釜山浦竹園町七〇魂灯吟社册誌出來の上は投句者へも全部送付する

圍碁對戰 (第五局の二)

東 松浦權二郎(三段)
西 先番 橋高重三(初段)



●二一 れ八	●二五 れ七	●二九 そ十	●三三 そ九	●三七 よ六
○二二 た七	○二六 た六	○三〇 よ十	○三四 れ十一	○三八 ね九
●二三 た八	●二七 よ九	●三一 か九	●三五 よ七	●三九 な五
○二四 よ八	○二八 た九	○三二 そ十一	○三六 か八	○四〇 か十

お蔭で私は無事 内藤鳴雪

今回の震災について僕ん迄中將などうかと師布笄町一七五の内藤邸に翁を訪へば、翁はいつもの如く胆据をしごきながら曰く。

お蔭で私は無事です。内外ビルの兎役をしてゐる女婿小崎正満(陸軍少將が壓死しましたので四日目に掘出して葬ひました。その外、私の縁者や懇親な俳人には異狀はなかつたと思ひます更に『震災に就して句ありや』と試みに聞いて見ると、翁は頗る眞面目な態度で、

純一の文藝は心の遊みである。俳句は太平樂の時しかできない詩や歌にはできるかも知れぬ。『正氣の歌』とか『出師の表』とかそれだ。けれども之は純文藝ではない。文藝の應用である。コンナ時に俳句を作つたってロクなものはできない。若し作るとすればソレは月並家が文藝を應用して試みるくらゐなものさ(十四日=朝日)

讀者から

▲京畿道安城郡、安城、金融組合理事外三十三名は昨今庭球會なるものを組織して賞金寄附を戸別的に強請して居ると云ふ關東地方の震災で義捐金の募集に奔走しつゝある矢先庭球の寄附金募集でもあるまい(耳永生)▲京城南山町玉溪司附近某事務所の御内儀さん大慰ある老母か他所で苦しんでゐるが見殺しにするつもりですか(陣受生)▲兩親なき子供人は生れたが陥死に行くのです此の世には兩親なき方が幾人おられる事でせう私も片親なき子です晩れて初めて親の愛恩が解るのです世の中は總て寒情です信ずる友にも全く裏切られて孤獨の生活そこには悪も罪もない自然の信仰文藝がありますあなたの様な方が此の世にゐられると心強いのです交遊でも出來たら遠く離れてゐても御互慰めるでせう(水原城内松崎方久保白美津志)▲松葉杖の淋しいのが不用になつてゐますから御入用の方に差上げたいとおもひますどうぞ御遠慮なく御出で下さい(明治町二小山組方山田)▲當方は子なき夫婦者ですが家賃の安い家か又は一間貸して下さるお方は有りませんか(電話本局一五九九)▲僕は廿五歳の内地人と結婚したいのですが皆様の中に御心當りはありませんか(内鮮融和生)▲英語カード(数年版)の三年五年版を廉價で御讓り下さる方なきや(龍山一學生)

大田案内

東亞藥房 理化學工業用藥品 醫療器械衛生材料 ペイント及各種染料 大田春日町一丁目 長電話二五番 振替京城一〇三三番

遠藤商會 ビタミンクラッカー 製造元 大田春日町一丁目 電話三一六番 振替京城九四八一番

醍崎時計店 時計貴金屬 眼鏡 指環 徽章 製作 大田驛前 長電話二〇九番 振替京城五〇〇〇番 日本蓄音器商會特約店

南鮮商會 京釜線大田本町一 和洋家具 陸羅具類

大田共同組 貨物運送 委託販賣 長電話二七七番

久納洋服店 京釜線大田本町 長電話一〇番

塚鐵工所 發動機專門 忠南大田春日町 長電話一二六番 淺野セメント株式會社特約店

斯文堂教育品店 教育用圖書掛圖・物理化學用器械 動物標本模型・運動遊戯用器具 幻燈器械並映畫・其他各種教材品 生徒用机製作所 諸學校諸官廳御用達 朝鮮京釜線大田 振替京城二六五七番 電話長三四九番

三枝藥舗 京釜線大田本町一 長電話一五六番 振替京城六二五五番

富士家 大田春日町二 和洋料理 御貸席 長電話五七番

森繁釀造場 醬油 忠南大田春日町 長電話二一四番

井出時計店 大田本町一丁目 とけい めがね ゆびわ 電話三二〇番 振替京城七八六七番

瀧川銃砲店 大田支店 大田春日町 ラーダー、ケン、自轉車 長電話二二三番 振替京城一七九二番 特約店

卸 箕浦商店 倫敦京石油 赤貝揮發油 白絞 器械油類 洋蠟マッチ 木炭 スターサイダー 燒酒 各種罐詰類 帝國生命 同火災代理店 長電話五二番

羅紗と毛布と毛絲

東京横濱ノ全滅ハ日本ニ於テ販賣スル羅紗ノ七割以上ヲ燒失シ時恰モ冬物季節ヲ目前ニ滿ヲ持シテノ災害ハ忽チ日本全國ノ羅紗相場ヲ暴騰セシムルハ火ヲ觀ルヨリモ明ナリ滿洲朝鮮ノ羅紗屋洋服屋ノ多クハ其供給ヲ受ケツヽアリシヲ以テ其成行キヤ知ルベキノミ然レドモ白木屋洋服店ガ販賣スル羅紗及ビ毛布ハ全部英國ヨリ輸着シ居ルヲ以テ些ノ動搖ヲ感ゼズ亦一錢ノ値上ゲノ必要ヲ認メズ益々安價ニ良品ヲ提供シ平素ノ御恩報謝ヲ此秋ニ充分奉仕スル事ヲ喜ビ且ツ大ニ得意トシ自慢スル處ニ有之候

スコッチ 多服地 二ヤール付 金三圓 金五圓
メルトン 多服地 オーバーコート地 二ヤール付 金五圓 金六圓 金七圓 金十圓
不變色紺サアジ 合服地 冬服地 厚服地 二ヤール付 金六圓 金七圓 金八圓 金十六圓
禮服地 二ヤール付 金拾圓 金拾三圓
縞ズボン地 一ヤール付 金七圓
學生服地紺ヘル 二ヤール付 金三圓 金六圓
白毛布純毛 一等 拾二圓(巾五尺六寸長七尺 量目五百五十匁) 二等 拾圓(巾五尺六寸長七尺 量目四百五十匁) 三等 八圓(量目三百五十匁)
寢室用同
旅行用純ラクダ 一等 廿五圓 二等 廿四圓 三等 廿三圓(巾五尺二寸 長六尺 量目六百匁)
縞毛布 小包料一枚に付 滿洲 朝鮮 內地 [illegible]
毛糸 編物用 一ポンド 二圓五十錢 百廿匁
英國織物直輸入 品質自慢 安賣道樂
大連大山通り 白木屋洋服店 電話代表番號五一七五番 振替口座(大連)五四〇番 書信宛名大連白木屋洋服店御中 電報宛名(ダイレン、シロキヤ)

綿 あんわた 京印 ナシ(しんナシ)保證付
朝鮮製綿會社 京城青葉町 電話龍山二六 綿店 呉服店ニアリ

千葉縣銚子港 銚子醬油株式會社釀造

宮内省御用 ヒゲタ醬油
代理店 京城明治町二丁目 山邑酒造株式會社京城支店 電話長八四九番 振替貯金口座京城七一五四番

創立明治參拾貳年 倉庫業兼營
京城府南大門通一丁目十九番地 株式會社朝鮮商業銀行
頭取 趙鎭泰 專務取締役 岩崎虎次郎
支店(京城南大門・同本町・同東大門・仁川・平壌・利川・群山・釜山・元山・清津)

藥 親切 勉強
釜山辨天町 藤田藥舖 電話長一八一番

藥
勉強第一 親切本位 在庫豐富 出荷迅速
釜山辨天町一丁目 合資會社 大黒南海堂 電話長四〇五 三七一 振替京城四五六

あんぞら病
我家傳丸藥にて如何なる難病も全治す御照會あれ
仁川 吉木醬油醸造場

臺灣特等原塩

純白ニシテ品質優良ナル灣鹽ノ製產高八本年三億萬斤ニ達セリ
輸入期……八九月下旬又八十月上旬
包装……叺 正味 二百斤入 五十斤入 二種
見本……御申越次第送呈
臺灣總督府專賣局
鮮滿元賣捌 釜山南濱町 許斐商店鹽業部 電話長四一一番

乳食 となみるく に勝る
藥店、食料品店にあり

ネッスル ミルク フード

母乳代用 虚弱體補健 小兒大人衛生 病者老年者用

使用家の經驗

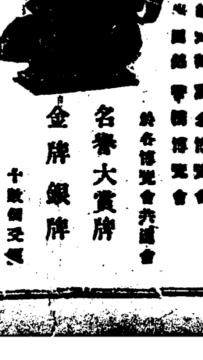
發賣以來六十年に近き試煉を經世界に普き販路を有する事實は本品の何物たるかを語ります。本邦使用家の實驗報告の一より拔萃して下に揭げます。

小生は以前より各種の乳製劑を愛兒に用ひ居候へ共厭きて飲ます 先日新聞を見て見本を求め試み候處 之のみは喜んで飲み候間愛兒用として別に買求め小生も目下常用致居候 最近他の薬店にて買求むべく行き候處 「……」が宜しきと申候へば ミルク フードよりは甘ふが故に買求め愛兒に與へ候へ共一口呑みて後は一切呑み申さず 小兒には矢張ネツスル ミルク フードが宜しく候

ネツスル及アングロ、スヰス煉乳會社 神戸三宮郵便局私書函四一七

本廣告切取り御送附の方に(一)見本及使用書進呈。(二)郵券十錢御送附あれば右の外に四〇頁の美麗なる「育兒の栞」進呈す。(三)御申越により小册子「大人用食品としてのネツスル フード」進呈す。
F. 21-8-23

最上醬油 龍
味もにほひも徳用も日本一
釀造元 仁川港 日本醬油株式會社

精米機中最高名譽を有する
專賣特許 唐箕附ナショナル無砂精米麥機
大正十二年精米機中の最高四大名譽
有功賞 第三回發明品博覧會
金牌 大阪府主催全國實業共進會
金牌 新潟縣記念博覧會
大賞牌 北海道博覧會
無上之光榮 宮內省 李王職 御買上 靈上御嘉納
登錄商標 大王

名譽大賞牌 金牌 銀牌 各博覧會共進會 十數個受賞
明治神宮地鎮祭御用 御大典悠基齋田御用
說明書無代進呈
製造發賣元 東京市淺草區南元町 陸海軍專賣局御用達 精工商店 電話浅草二七一七・振替東京一二三六八
特約販賣店 京城府黄金町三ノ一八二 森脇商會

男女別も判らぬ屍體

文士連

京城日報
夕刊
（朝夕刊合せて十頁）
本紙定價 一箇月金壹圓二十錢（郵税共）▲半ヶ月 ▲六ヶ月 [illegible]
廣告料 五號活字一行金[illegible]▲二號 七字詰同行 [illegible] ▲四號拾
發行兼編輯人 泥谷良次郎
印刷人 小川三之介
發行所 京城太平通一丁目 合資會社京城日報社
電話光化門 [illegible] 振替京城三〇〇番

京日評壇

內閣組織の大命が、山本伯に降ると傳へられた時に、世人はホッと一息吐いた心持ちであつた。中にも政黨政治論を唱へた人達の中には、山本內閣の出現は逆轉であるなどゝ評する者も無いではなかつたが、但し其は從來の行掛り上已むを得ず評するかのやうな[illegible]

[illegible]

されば、世人が山本伯に期待する處は、繊細な、巧緻な、政治的技術の施用では無く、無碍大に識し、がり大いに開けて、憲政政治の新興機運をこしらへて貰ひたいといふのでも無く、穩當なる手法を以て時弊を匡救せよといふ要求よりも一段強烈な要求では無いか。露骨に云へば、一種の反動政策を用ゐて欲しい。そして叙上の如く、惡夢に魘はれつゝあるにも似たる現狀を打破して貰ひたいといふのでは無いか。◇

斯かるは、時弊の甚だしく、それを痛感する者の甚だしき結果であつて、一概無理も無き要求のやうであるけれども、然も反動政策なるものは、決して王道を布く所以の方法ではない。國家が進むべき途を進みつゝある時に醸成されたる時弊は、云ふ迄もなく芟除されなければならぬが、進み來し道を逆に押戻すに等しき反動政策は甚だ宜しくない。吾人は、山本內閣の生れようとする時山本伯が反動政策を服りはせぬかを虞れ、伯が、時代の要求を受け入れ得る分量の多寡は直に山本內閣の功績を計る標準になるであらうと考へた位である。時代の要求とは、時弊を慨恚し、之が匡救の要求を意味するもので無いことは、申す迄もない。◇

天災突如として起り、幾多の禍難は、山本伯の前途に累積された。人心は忽焉として緊張し、時弊は自然に離脫されやうとして居る。最早や反動政策も何も有つたものでない。旅行止も無いことである。◇

然るに朝鮮に於いては、今日になつて、反動政策を要求する者がある。其主張を聞くに、不逞者流の武斷か、近頃盛大になつて來たからだとある。即ち不逞者流の跋扈を目標にしたる反動政策を[illegible]要求して居るか[illegible]

である。吾人は、甚だ意外に感ずべき現象であると思つて居る。何となれば、[illegible]の感情が作用して居るから之れは不可い。[illegible]武斷政治から、武斷政治、それから文化政治と自ら辨來たつた經驗から、初めて安價の地を不逞者流の[illegible]と辨して居る今の境地を不逞者流の爲めに[illegible]ることを、朝鮮の[illegible]途の爲めに憂ふるに由て來するものである。換言すれば、國の自覺に[illegible]するものである。故に之を反證より見れば、不逞者流の妄計妄動は朝鮮の知識階級をして自覺せしむる効用を爲した。而して其効は、獨り知識階級のみならず、既に一般に及びつゝある。と斷ずべき[illegible]

由があるのであつて[illegible]と爲す所以である。若し夫れ流言蜚語を放つ者や、之に雷同したる無智を試みる某々識文新聞紙等の如きは、必ずや法の威力に依り、將た社會の自治力によりて存在の地を失ふものと信ずる。」◇

[illegible]は、過日も本[illegible]一大統一[illegible]の[illegible]いて[illegible]ることである。世人は、[illegible]を要求するよりも[illegible]して大に考慮を加ふべき[illegible]ある。」

復興募債五十億圓

決して不可能ではない

外債二十億圓……內債三十億圓

【東京電報】[illegible]帝都復興計畫は着々進行しつゝあるが其復興に關しては建築の資金を要するので外に公債を募り之に充てる外なき次第であるが國內は素より今回の震災に對しては世界各國の同情翕然として集まりつゝあるから政府として[illegible]と思はれる而して募債額は外債約二十億內債三十億で事足るであらうが外債は正金受入の方法に依らず主として建設材料其他帝都復興に必要なる物資に轉換する事が募債上に於て又使途より云ふも有利且つ至便とすべく內債については這般英佛等に於て行はれた戰時公債の方法に依り一般勞働階級にも應募せしむる處置を講ずれば三十億の巨額は決して不可能ではない特に內債については一時に三十億を要求するものではない經濟的に募集するものであるから其間融通の途を自然的に行はれると思はれる何れにしても英佛等の國民が戰時中微に接した樣な堅き決心を以て我國民協力一致今回の災害に處するに於ては帝都復興事業も多くの歲月を要さずして出來るであらう

罹災國有財產調查

【東京電報】大藏省發表＝大藏省國有財產整理局調査に依る罹災國有財產は左の通りである（鐵道省を除く）

東京所在の部、土地面積六十萬一千百坪▲建物延坪二十五萬八千四百坪▲建物及工作物（臺帳價格）五千三百三十九萬六千圓

橫濱所在の部、土地面積十九萬二千六百坪▲建物延坪數六萬五百坪▲建物工作物（臺帳價格）四百三十四萬二千圓

橫須賀所在の部、土地面積百十三萬六千七百坪▲建物延坪數三十九萬百坪▲建物及工作物（臺帳價格）七千八百七十七萬七千圓

但右臺帳價格は評價額が非常に低いのであるから今日之を復舊するに就ては殆と幾十倍の金を要する譯である

金融根本方針確定

井上藏相語る

【東京電報】東西金融救濟策に關し井上藏相は政府の意志表示を爲したが夫れには關西側の意見即ち日銀の手形再割引一途あるのみの意見と一致し藏相も何れ日銀と相談の上實現せしむる樣務むる旨を述べた之に依て先づ根本方針と決定した譯である、

復興院の官制

關係の意見は未だ纏まらぬ

【東京電報】十八日の閣議は午前十時より開會引續き帝都復興院官制々定並に第二回救護費支出の件に就き協議する所あり午後に及びたるが帝都復興院官制に就き閣僚間に意見の一致を見ず未決の儘散會した

外相の親任式

十九日朝行はれた

【東京電報】伊集院關東長官は十八日午後三時半鎭海丸で芝浦着直に內閣差廻しの自動車で首相官邸に赴き首相と會見 十九日午前九時半左の如く親任式を擧行された

關東廳長官正三位勳一等男爵 伊集院彥吉

任外務大臣

內閣總理大臣兼外務大臣伯爵 山本權兵衞

免兼官

罹災地選出議員の任期

一箇年だけ延期

勅令または法律で發布されよう

【東京電報】明年五月上旬執行の衆議院議員選擧に對し東京神奈川の如きは震災激甚の爲め有權者の所在大異動を來し本年十月一日現在にて總選擧期日の三ヶ月前（二月中旬）迄に選擧人名簿の調製到底不可能の狀態なるを以つて東京及神奈川兩縣選出議員の全部又は一部の任期を緊急勅令若くは法律を以つて一ケ年間延長する事となるであらうと

御下賜金

現金で頒たれる

【東京電報】御下賜金一千萬圓は其の使途に付閣議にて慎重審議の結果東京神奈川靜岡千葉埼玉の一府四縣の各種罹災者の救[illegible]に[illegible]する事に決定

法制局長官

十九日任命

【東京電報】法制局長官は十九日左の如く更迭された

正五位勳三等 松本烝治

任法制局長官（一等）

法制局長官 馬場鍈一

依願免本官

上院缺員五名

【東京電報】貴族院議員は震災の爲め逝去したれば勅選議員一名多額納稅議員一名外伯爵議員三名の缺員となつたが右の缺員である」

私立大學

供託金[illegible]

【東京電報】燒失した私立大學の供託金の下付を政府に供託した[illegible]文部當局は語る未だ私立大學から何等正式の申請を受けて居ないが斯る非常の際であるから文部省としても充分其の方法を講ずる若し貸下げる事となつても開講を阻る必要はなからうと思ふ、又補助金を五六ケ所に分與して[illegible]時に貸與して[illegible]と云ふ議論は絕對に不可能である

警視廳では

殉職手當を給付

【東京電報】警視廳では今回の震災に殉職せる警官及家族にして燒死したもの及行方不明で死亡と認めたもの四十五名を調査して居るが十八日までに判明したものは警官の死者三十七名、行方不明四十五名で警視廳では殉職者と認めて殉職手當を交付すると

暗電解禁

特種の物に限る

【大阪電報】海外電報及內地新聞社間の私報に暗號電報を使用することは去る九日以來禁ぜられたので商業會議所及び銀行集會所は協議の結果各方面の死活問題として過日來關係主務省に向け之が解禁方を運動してゐたが愈十八日解禁され今後は藥料其他の取引上止むを得ざるものに限り暗號を使用する事が出來る樣になつた

ヨ氏危篤

【哈爾賓十六日發電】莫斯科電報によればヨツフエ氏は莫斯科に歸還後靜養に努めたが十一日から危篤に陷つたと

東海道線

十月下旬頃開通

遞信局に達したる鐵道部派遣員よりの情報に依れば東海道線は十月二十二三日頃より一部分徒步連絡に依り開通の豫定である目下の交通狀態は左の通り

一、品川國府津間は鐵道開通せるものゝ如きも茅ケ崎平塚間は徒步にて連絡す

二、國府津御殿場間は鐵道不通につき國府津、小山間は徒步に依り小山七曲間は馬車便、七曲、御殿場間は自動車便あり

三、鐵道不通路は三島より小田原に出づるを經路とし三島より箱根間は自動車、箱根湯本間は徒步、湯本小田原間は自動車あり

揚子江岸警備

四國司令官會議を開く

【北京十七日發電】外交團側の消息に依ると日、英、米、佛四ヶ國は最近に於ける揚子江、江岸の不穩事件に鑑み、近く會議を開いて自衞方法を協議する筈である、目下同地方にある四國の警備艦は合計三十一隻で其內日本軍艦は十二隻である。先づ四國の司令官會議を開いて四國の自衞的武裝其他を立案した後其の結果を北京四國公使で承認する形式を採るであらう

涪州事件眞相調查

【上海十八日發電】宜昌碇泊の我驅逐艦安宅は涪州の眞相を調査する爲日清汽船會社及雲陽丸船長等を便乘せしめ涪州に向け急行する事となつたが下級船員は恐怖して出港を承知せぬ爲武裝兵を便乘せしめて運航する筈である、又同艦より日本領事館員警察署長及四川兵一運統率者辛氏と面識ある支那人四名、邦人一名は十五日渠等の本營に赴きリスタラー號で涪州に向つた

長江航行汽船武裝

【北京十七日發電】長江上流で日本商船が襲撃されたのに鑑みて日本政府は今後日本汽船が宜昌重慶間を航行する場合は士官一名水兵十名に機關銃一挺を搭載して乘組ましむる事に決定した

赤軍を防禦すべく

奉天軍出動準備に著手

【奉天十八日發電】赤軍の活躍甚だしきものあるより蒙古各王は之が防禦の爲め奉天軍の出動を必要とし張作霖總司令に對し出兵を懇請し來りたるを以て總司令は近く蒙古駐屯地の調査を爲さしめつゝあるが兵員王は郭家屯小河沿達爾罕王宅に滯在出兵決定を待ちつゝあるせ

奉直間開戰說

注目さるゝ張作霖氏の行動

【奉天電報】直隸は黎元洪氏の麾下なる多大の注意を張作霖氏の行動に拂ひ吳佩孚氏は目下北京山海關灤州線の北部方面に軍隊を集中しつゝある張作霖氏は安民主義を唱へゐるも警戒怠りなく近く山海關の對岸で東三省秋季大演習を擧行するが是は對直の示威運動と觀測さるゝ奉天では奉直戰爭說高く爲めに大連銀鈔の[illegible]一暴落した

趙督軍長沙占領

【北京十七日發電】湖南督軍趙恆惕麾下の軍隊は九月十四日長沙を占領した

楊知事罷免さる

【奉天十八日發電】通化鎭守使楊知事は去月中の馬賊侵入に關する責任問題が原因となり罷免され後任として袁殿榮氏就任した

震災の齎した半島財界影響

徒らに悲觀するには及ばぬ

關東地方の大震災は經濟界に將又人心に甚大なる影響を與へたのであるが朝鮮に對して經濟上如何なる影響を受るやに關しては或は非常なる金融難を呼び又は商界不振を一層深甚ならしむるに至るであらうと杞憂する向もある此際に於いて

震災地と朝鮮 とは金融經濟上餘りに深き交涉を有せず朝鮮は殆ど大阪に關係を有するのであるから寧ろ大阪が震災に依りて反動的好況を見るに至るに於てはかへつて好影響を受くるに至るかも知らぬ夫は兎も角目下の朝鮮金融界には震災影響に何等具體的に現はれたる事實無し尤も只一つ朝鮮銀行が內地爲替取組制限したことである之は鮮銀が今回の爲替取組制限を行つた事に際して其事情を說明せなかつた爲め內地への送金制限は一般に一種の誤解を與へた樣であるのは遺憾のことである此の送金制限も一兩日中に撤廢する筈であるからこの問題は解決となるのである震災影響に對して各人心に不安を與へたのは財界の事業家なり金融業者が一段と慎重を要するは極めて當然なるも此際徒らに悲觀的に傾き萎縮するが如きは斷じて不可であると某當局者は語る

內地貿易

八月中概況

八月中對內地貿易額は移出一千百六十八萬餘圓移入一千二百七十萬餘圓合計二千四百四十六萬餘圓で、前年同月に比し、移出五十六萬餘圓、移入百六十九萬餘圓、計二百二十五萬餘圓の減少を告げた、而して一月以降累計額は移出一億四千六百五十三萬餘圓、移入一億二百五十五萬圓、合計二億四千九百九十萬餘圓で前年同期に比し移出一千五百九十萬餘圓の增加移入六十四萬餘圓の減少出入計一千五百二十六萬餘圓の增進を呈し貿易の趨勢は移出超過四千三百九十七萬餘圓で前年同期よりは遙かに出超增大を示して居る。

今移出入重要品に就て本月と前年同月とを對比するに移出品では作蠶絲四十二萬餘圓、繭、二十七萬餘圓、木材二十六萬餘圓を增加し米、綿織、海藻、生絲等も若干出增を告げた、然るに內地鑛物界益々不況の狀態にて同品七十四萬餘圓を減じ、上旬中海上時化多く各地概して漁獲不振なりしため、魚類亦四十七萬餘圓の減退を呈し『パルプ』金錢、石炭、牛、黑鉛、牛皮、其の他の諸品も概ね不況に終つた。次に移入では綿、綿織物、白木綿、毛織、物等何れも十數萬餘圓を增進し印刷料紙、諸機械、肥料等も各數萬圓の入增を呈した併し財界の不況にて絹織物の二十三萬餘圓麥酒の二十萬餘圓を減少せるを首めとして『ジーンス』其の他諸綿布の入津少なく其の外、外米、石炭、鐵道材料、木材等入減の貨物鮮少でなかつた。

鮮米一萬石配給

【東京電報】朝鮮より罹災民救恤の爲め汽船にて輸送せる白米一萬石は宇佐美東京府知事の斡旋でそれぞれ罹災者に配付されたが右に關して東上せる三井技師、天日大學教授、取引所理事、殖產銀行渡邊の四氏は帝國ホテルに滯在中の所十七日赤坂の宮邸に參つた

小額資金融通如何

關田京畿理財課長談

關東地方の大震災が朝鮮の金融界に如何なる程度の影響を及ぼすかに就ては一般に憂慮ふた所であるが最近達した報道に依ると一般銀行も保險會社に對して日本銀行が徹底的に援助するといふことであるから

之れ迄の杞憂 は殆ど無用と云つてもよい譯である、だが多少の餘波は勿論免れない現に金融組合の聯合會たる殖產銀行が資金の貸出しを制限して居るから隨つて本組合の目的たる小額資金の融通にも多少の關係を及ぼして來る次第である今のところ一寸數字に表はして說明することは出來ないが出入共に僅かに其氣配は見えて居る然し最早農繁期も近づいたので農家に於ても各種の準備に相當の資金を要するから其必要の程度に支障を來さないやうにと村落組合に對する資金運轉の方法に就ては十分考慮して居るから此の點は一般農家が安心して可なりである世間では新規貸出しを控へるといへば全然貸出さないのだといふやうに

解釋する向も あるが控へるのは中止ぢやない只幾分の制限をして實際必要缺くべからざる方面にのみ貸出すといふ程度のものであるから其邊は誤解のないやうにしたい、さうでないと徒らに悲觀して一般の意氣を銷沈させる恐れがあり此際產業界の意氣を銷沈させるといふことは獨り朝鮮の發達を阻礙させるばかりで

朝鮮人も醫官に任用

關水衞生課長語る

從來は朝鮮人で警察醫官になつた者は一人もなかつたのである。從つて一般に朝鮮人は高等官たる醫官にはなれないものゝ如く考へ又實際朝鮮人醫員諸君も自分等は高等官には到底昇進せないものだと諦めて前途を悲觀して居た者も決して尠くなかつた事と思ふ然し之は今日まで實際に於て適當な有資格者が得られなかつた關係もあつたのであるが更に將來は朝鮮人に相當學歷及經驗を有し高等官たる資格を有する者であれば醫官に任用すると云ふ方針が決定されたので何れ近く朝鮮人醫員の中で資格を有し成績優良な二、三名に對して高等官醫官に昇進する人が出來るかも知れぬと思ふ。之れは朝鮮人醫員諸君の將來に對し大いに祝福する所で、一般世人に對しても大いに好感を與へる事があると思ふ。更に茲に此の新例が開かるゝに至つた以上朝鮮人醫員諸君は大いに奮勵努力せられんことを切望して已まない次第である。

義捐總額

二十日發表

關東地方大震災救恤義捐金は全道に於て各種團體發起の下に募集中であつたが此の官吏並に一般からの義捐金總額は總督府に於て取纏め中の所大體調査完成せるを以て明日發表の筈

義金送附依賴

東京商業會議所內震災善後會長澁澤榮一子爵より京城商業會議所會頭釘本藤次郎氏宛十八日夜義金募集の上送附ありたしと依賴の電報があつた

はない引いて母國の復興に貢獻するから十分働かねばならない

辭令（十九日附）

總督府京城高等商業學校教授 西原龜太郎

總督府師範學校教諭 鶴富一良

同 白井規一

同 小林致道

總督府高等普通學校教諭 岩村俊雄

小學校及普通學校教員試驗臨時委員を囑託す（各通）

人事消息

▲劉英閣氏（吉林省延吉道尹兼交涉署關員）入城中の處十八日午後十一時二十分京城發下り列車にて奉天へ

▲倉橋諦氏（總督府文書課長）目下東京滯在中の處十九日東京出發歸任の筈

▲河田四十一少將（新任鎭海要港司令官）二十日午後六時著龍山軍司令部と事務打合の上二十二日歸任の豫定

▲西脇開造氏（元山中學校長）十八日夕退城

▲撫順罹災救護班 南滿洲撫順在鄉軍人會員に依り組織された震災救護班一行五十餘名は十六日午後九時半京城通過內地に向つた

茶話

大連では銀建が復活したとある▲既で銀建の復活から色んな問題が復活するだらうと一般は觀測をしてゐるが餘計なもの、復活は眞平御免だ▲大阪では救出されて十日も生きてゐた女があるが銀建ては餘程死に切れ無かつたと見える▲實際大變な意氣込やら騷ぎやらで銀建てを葬つてから二年經つたか經たぬかであらう▲案外に大影響のある政策の一變とも見るべきものがコレでは餘りに自在過ぎる▲銀建てと言へば鮮銀が銀券發行の手筈だつたとか何とか近頃耳寄りの流言だこと▲伊集院關東長官は鮮銀からさる問題を聽きたる事なしと聲明し朝鮮の當局では斷じてソンナ事實は無いと全然デンから問題にせず▲ソンナラソレはいゝとして銀建てが復活した曉は滿洲で正銀が復興する譯だね

氣象日報（十九日）

十九日朝高氣壓は北海道方面に擴張しそれより高氣壓は日本海及朝鮮を經て北大陸方面に低く元山沖には小低氣壓あり全鮮概ね曇天なるも一般靜穩である二十日朝京城は概ね曇りで雨模樣である

天氣豫報（二十日）

曇 雨模樣

十九日正午 攝氏二〇度四 華氏六八度七

十八日最高 攝氏二八度一 華氏八二度六

公告

關東地方ノ震災ニ鑑ミ本會ノ會期ヲ自十月十日至同三十日二十一日間ニ短縮ス

大正十二年九月十五日

朝鮮水產共進會

今回東京地方大震災に際し弊本社類燒致し候而も早速御見舞を辱ふし難有拜謝候幸に社員一同及重要書類も無事に有之候去る九月十日より舊所に於てバラック式假事務所並に工場を急設いたし多數の職工を集めて鋭意製品の發送に最善の努力を盡し居候間何卒倍舊の御引立を以て御用命の程偏に奉懇願候先は不取敢紙上を以て御禮旁々御願申上候如斯御座候 敬具

大正十二年九月十八日

株式會社後藤風雲堂京城出張所

家庭常備用 消毒藥

▼後藤デシンの芳香の漂ふ所に皆樣の文化生活があります

▼夏冬の別なく後藤デシンを使用せられよ、病菌、疫病（小兒の急性下痢）チブス、赤痢等の傳染病の侵入を未然に防止するために

▼臺所に、便所に、下水に後藤デシンの撒布を願ひ上げます 家庭の永久無病のために

防臭殺菌劑 人體無害

株式會社後藤デシン本舖 神戶市八宇通四丁目

內科 小兒科 產婦人科 皮膚病花柳病

平壤[illegible]町 金子病院 電話二四六番

▲種鷄用若親鷄出品用百日以上雛及採卵用鷄分讓

共同御購入等ニ對シテハ特ニ御相談ニ應ジマス

大邱府東雲町 尙鷄園

登錄 雨合羽 特製 防水布製

▲在來品ノ欠點ヲ完全ニ補ウタ理想的雨具

マント型 外套型 小兒用 [illegible]

黑色以外ノ色物ハ[illegible]

▲輕クテ強イ實用向[illegible]

學生用雨合羽

▲革ノ如ク強イ朝鮮紙ヲ更ニ強クシタ新案特許品

▲絕對ニ雨漏リセズ（カバンヤポケツトニ入レラレ携帶ニ便利）

▲特製（大人用丈三尺六七寸）二圓七十錢 一號（三尺四五寸）二圓五十錢 二號（三尺）二圓 三號（二尺六寸）一圓五十錢

▲黑色以外ノ色物ハ一着ニ付十錢增シ

京城太平通 合資會社 京日代理部 電話光化門[illegible]

被服廠跡の慘狀に 御涙を注がせ給ふ
親しく御視察遊ばされた攝政宮

攝政宮殿下には十八日午前六時赤阪離宮御出門自動車で上野公園に成らせられ同處より御愛馬に召され各所の震災後の狀況をつぶさに御視察遊ばされた殊に本所被服廠跡の酸鼻の情況には親しく後藤內相の說明を聞召され幾度となく熱涙を注がせられた御歸還になつたのは九時頃である（東京電報）

秩父宮にも御巡視
燒死者の靈を悼み給ふ

東京麻布三聯隊に在す秩父宮は過日に亘り市內慘狀の跡を親しく御視察あり五日は貨物自動車にて本所深川の慘狀を御實地視察被服廠跡の燒死者の遺跡を御實檢になり折柄同所燒死者の靈を悼み給ひ六日は上野より淺草方面を御徒歩にて七日は龍ケ谷方面を十一日は三聯隊の夜間警戒を御視察になる等每日早朝より夜遲くまで御寸暇もなく御活動を續け給ひつゝある（東京電報）

皇靈祭は簡素に御執行

來る二十四日宮中で秋季皇靈祭神殿祭の儀を行はせらるゝに就き例年ならば各皇族方を始め奉り大勳位親任官勅任待遇以下拜禮を許さるゝ處なるも今回の大震災に依つて攝政宮殿下には痛く御心痛あらせられ且つ一般の混雜を慮らせ給ひ、皇族方の內御總代御一方大勳位勅任待遇以上に奏任各總代各一人とし服裝は大禮服が通例なるも通常服又は通常禮裝にても差しつかへない事になつたが斯の如きは全く始めての事である（東京電報）

バラック遊廓 營業許可
建築に着手

吉原と洲崎遊廓は燒け跡にバラック式の建築物で營業する筈で警視廳保安部に願ひ出でたが許可する方針であると笹井保安部長は說明したので一齊に燒け跡に建築を着手した之を聞いた淺草、下谷、日本橋、京橋の花柳界では組合役員協議を開き之又バラックで營業屋

東海道線は 來月廿三日から

今回震災の爲不通となり東海道本線は爾來晝夜の差別なく極力復舊に努力中であつたが愈々來月二十三日より東海道本線は東京驛迄東北本線は上野驛迄中央線は飯田町迄東武線は龜戶迄各列車及電車の運轉を開始する筈（名古屋電報）

攝政宮の燒跡御巡視

東拓本店
石塚總裁の通知
災厄を免れた

左記は石塚東拓總裁より各支店長宛通達せられたものである
一日午前十一時五十八分突然大震動起り爾來數時間強震止まず又火災諸方に起り帝都は忽ち混亂狀態に陷つた地震の當時恰も執務時間中にして總裁以下各重役店員一同事務室に在つたが幸ひにも一個の傷者をも出さず一同無事なるを得た社屋は…て有樂町警視廳警察所より失火し折しも風強くして居るく猛火は數寄屋橋邊の官舍を包み危機漸く迫つたので重要書類を始末し防火準備を整へて總裁以下一同事務所より立退く際幸ひにも風の方向を避け本社は類燒の厄を免かれた總裁以下本店員並に支店員家族の住宅は左記十三名のものを除くの外先づ以て無事なるを得、實に慶倖であつた
家屋傾斜參事小田信治▲類燒同堀內順一▲家屋倒潰同杉山宮造▲類燒參事川手等、書記三浦市三郎▲家屋傾斜書記高宮正憲▲類燒同大森成三同行宗琢矣同屬員金子龍男同岡本益子同岡島スズ同小池ヨネ同岩間隆吉▲外に借員家屋の損害十戶
復舊を圖築すべく計畫中である（東京電報）

東京憲兵隊の 主義者狩り
大杉榮夫妻檢擧さる

東京憲兵隊本部では災害後引續き市郡に亘り社會主義者の檢擧を行つて今日迄に百餘名を檢擧したが十六日大杉榮夫妻及び長女の三名を檢擧麴町分隊に收容した（東京電報）

大人の迷子が 四百名もある

警視廳調査十八日現在迷子迷人の數は千百四十三と云ふ驚くべき數にて內三百九十八人は大人の迷子である（東京電報）

野外學校
二ケ月間開校

今回の罹災兒童を救濟する目的で文部省主催で日比谷、上野、淺草各公園其他に五十人を一組として野外小國民學校を二箇月間開校す（東京電報）

バラックを急造して 鮮人學生 一千名を收容
食料品の心配はない

上京中の高橋視學官から在京朝鮮學生の收容保護施設に關し左の如き電報があつた
永田市長の了解を得て督學部に取敢へず更に約一千名を收容し得るバラックを建築し市內に散在する學生を收容する事に決定したるに付十八日より工事に取掛る見込學生の食糧品に就きては支給の途つきたれば將來不安なし

救護員を特派

總督府東京出張所では在京留學生救護の爲め十三日高橋視學官及田島屬を派遣したが一行は途中常生の食糧品其他の救護品を携帶し十六日着京督學部早稻田長白寮に收容中の留學生を訪問し慰問品を配付した所何れも殊の外喜んだ右學生は督學部に八十七名早稻田長白寮に六十一名で何れも安全に救濟されつゝある旨十七日學務局宛電報があつた

横濱方面の 鮮人保護
一千名を收容

電信は東京【和田財務局長發電】

御婚儀は御延期と確定
十九日宮內省から公表

今秋十月御擧行あらせらるべき御豫定の東宮殿下と良子女王殿下との御婚儀は御儀式だけにても本年中に行はせらるべしと傳へられ或は御延期あるべしと噂され居たるが十九日宮內省は「東宮殿下御婚儀は今回の震災につき御延期あらせらるゝ」旨發表した（東京發至急電報）

横濱の恢復は容易

多い樣だが既に横濱の地位と價値とを知つて居るなら斯かる心配は入らない事である要は横濱は京都の關門として重要な地位にあり而も大陸… [illegible]

東西シ團協議

[illegible]

本邦救を決定したので日銀當局に陳情したところ日銀も… [illegible]

火災保險、陳情

局でも火災保險協會に… [illegible] …事情であるから當局に陳情すべし」との聲明を發へた

王は議會解散の布告書に署名された

手厚い保護に 感泣して居る鮮人
横濱から歸つた避難者

京城府御成町米國人宣教師アンダーウッド氏の使用人吳某は罹災地横濱から十二日避難歸城したが震災當時の狀況に付左の如く語つた
七月五日に横濱市印刷會社內に渡航し管內居住米國宣教師アンダーウッドの著作たる諺文英の英字々典印刷の爲め滯在中の處本月一日午前十一時五十分突然地震が起つた自分は夫を知らず執務して居たが同室に在りし內地人の社員が俄に外部に飛び出るのを見て自分も夢中で三階より降りる中其家屋崩壞し自分は壯士のため瓦礫に埋まつて居る所を同社員數名に救助せられ火中を脫出して海岸に避難し一日を海岸に徒過したが險部及左足に負傷を負ふたので苦痛に堪へなかつた翌二日佛國人等が罹災者救護に來たので內地人及支那人等數百名と共に救助を受け直ちに佛國商船に乘せられて船中に五日間を暮し本月七日神戶に到着し同地米國領事館より衣服を貰ひ受け自宅へ打電し歸還旅費の送金を待つて居ると同地警察署長が親切に見舞に來る等人民の保護の熱心なる事に感心した本國には、弟及小供等が居るので或は震災に依り自分を案ねて渡來するやも知れずと考へ神戶署長に其事情を述べた處官憲の御陰で親子無事に同八日警察官の保護の下に面會する事を得九日三の宮驛を出發して歸途に就いた是より先自分等を案ねて本月二日に京城を出發し大阪に渡航した倅子吳東煥は神戶三の宮驛を經て自分を探さむと種々する際東京より避難せる內地人等に對し小額の金を與へて五六名の避難民に同胞の意を表した爲三の宮署長より非常に賞讚を受けたそして同署の證明書を受け當地に歸る迄何等の故障なく十二日午前八時京城驛着列車にて實子吳東煥と共に歸還した心配中の老母及家族に無事な顏を見せることが出來たのは偏に親切なる官憲の御陰である斯の如く驚くべき大災害の際にも人民を保護する官憲の活動振は目覺ましいもので今更感激に堪へぬ次第である

大阪管區鐵道局東京及名古屋神戶長崎管下鮮人職工使用し得るに至り市內外交通機關も漸次開通し水道も近く全市に通水せむとす横濱方面にては鮮人七百を鈴木商店所有香山丸に三百を川崎製鐵所に收容保護を加へつゝあり

神前で露營
大田の修養團

大田修養團は々員二十餘名は十九日午前九時から天幕其他の器具を携帶して大田神社に參集し神社境內に露營し午後七時一先づ退散同夜は更に神社境內に集合して露營を爲し二十日は天幕內に喫茶店を設けて一般參拜者にお茶の接待をする筈である夜は八時から大神寺に於て本社主筆泥谷良次郎を聘し講演會を開く筈（大田電話）

罹災民が 滿洲へ
どしく流込む

東京横濱罹災民の滿洲に來るもの多く滿鐵では之が救濟に從事してゐる

船長以下卅餘名 避難船を襲擊
多額の物品を掠めて 逃走の途中逮捕さる

横濱共同運輸會社所有船金剛丸の船長倉村伊助(二七)機關長小西虎吉(二七)の二名は去る十三日以來會社關係の水夫船頭等卅三名と共謀して横濱港碇繫中の避難船を襲うて生絲雜貨等價格約十五萬圓を掠奪して八日朝右船二十餘隻に贓品を滿載して千葉縣へ逃走せんとする途中觀音崎見張署の警戒船に包圍され乘組員全部逮捕された（横濱電報）

十萬圓を騙取して
處刑中のインチキ師
十八日本町署の手で捕はる

愛媛縣宇摩郡生れ當時府內旭町三八番地福岡幸三郎(三七)は花園町百九番地菓子商孔昌秀(二〇)と共謀の上去る七日詐欺賭博を爲し鮮人某より所持金四百圓を騙取した事發覺し十八日本町署の手に逮捕されたが取調べの結果福岡は大正九年十月頃福岡市で數名と共謀して十萬圓を騙取して同地の警察署に檢擧され懲役一年に處せられながら逃走してゐることが判明した

傳家の寶刀を片手に 警察部の物價調べ
食料品と建築材料は多少騰つた
奸商は借釋なく取締る

暴利取締令が發布されたが、京城の物價は何うであるか道警察部では既に物價の高低に就て注目してゐるが東京地方の震災で秋は今だとばかり暴利を占めんとした奸商もあつたやうであるが、疾風迅雷的に出た勅令と暴利取締令とに頭を壓へられて辣腕を振ふことが出來ない有樣となつたらしい、處で只今京城で震災後騰貴したものは亞鉛板とかセメントとか建築材料が少し騰つてゐる、それから食料品でメリケン粉、砂糖鷄卵、朝鮮人向きのものでは當木が騰貴してゐる、右に就いて當局者は語る『建築材料と食料品とは幾分騰つてゐる、その率は一割から二割五分までの間である、此中に震災の影響から引上げたと云ふのではなく高く賣らねばならぬ他に理由のあるものもあるが中には吊上げる爲め在庫を賣惜しむものもないとは限らぬ、こんな奸商に向つては嚴査の濟み次第嚴罰を加へるつもりである』

列車を停めた 藁人形
類のない惡戯

十八日京釜線上り第四列車（午後九時三十分京城着）が飲店驛を出發し島田驛に向ふ途中同方面線路上に異樣な人影の佇立して居るのを發見急に停車の上調べた所藁人形である事が解り二分間停車の上發車したが斯る行爲は未だ例がないので警察署では犯人を搜査中である

人力車の檢查
成績はよい方

去る十五日より十八日迄四日間本町署で施行した內地人力車々體檢查の成績を聞くに總數四百六臺の內檢查數は三百六十六臺で檢查の際不備の點を指摘され本月中に修理を命ぜられたものは胴の塗替修理三十三臺同內張九臺腰板替十六臺泥除修理七十臺幌取替十八臺布團洗濯二十四枚幌取替十二臺で成績は良好の方である尚警察署に對しては鈴木署長より服裝賃銀等に就き注意を與へたと

駐在所で 夜學開始
巡査さんが先生

高陽郡延禧面には未だ普通學校の設けがないので居住鮮人の子弟は何れも京城若くは隣接せる龍江面普通學校に通學して居るが家庭の都合上之を許さぬ者も尠くない是等は書堂で漢文を修學して居るも最近に於ては之に滿足せぬやうになつたので西大門署管內水色駐在所の巡查部長等相謀り附近居住の者に限り同駐在所で夜間教育を施すこととなり取敢ず希望者卅八名に對し去る十七日より駐在所員が普通學校の國語讀本を教授して居ると

三分の一は 病氣持ち
東大門署管內の接客業者

東大門署管內の接客業者の健康診斷を十七、十八の兩日同署で施行したが其結果は總人員五百四十七名の內トラホーム百五十名、疥癬三名と云ふ甚だ惡い成績であつた尚同署では之等眼病患者には徹底的に治療を勸誘し且嚴重に取締る方針であると

不謹愼な內地人に 警察の眼が光る
斷乎たる處置をとる方針

京城でも震災から流言蜚語が盛んに行はれてゐた、一時は朝鮮人側で夢のやうな流言に迷はされた者があつたが只今では落着きが出來て是等の流言に耳に傾けるものがなくなつた、處が此頃は在住の內地人で妙な事を云ひ出すものが出て神經過敏になつて居る者があるやうだある低級な人達には自衞團を設けるとか言ひ出して警察から注意された事もある、殊に滑稽なのは、不穩な事件があつても新聞に載せないのは官憲で差止めてゐるからだ、と云ふ者もある、是等の中には爲めにする積りで流言を放つものがあるらしい、相場とか物品とかの關係で私利を營む爲めにするに至つては言語道斷である警察當局でも斷乎たる處置を執るべく、目を光らしゐる

奉天に虎列拉
眞性患者五名發生し 三名は即日死亡した

【奉天十八日發】奉天城內に眞正虎疫發生し五名中即日三名死亡した目下城內大消毒準備中

警務局には入電なし
事實とすれば一大事
早速防疫に着手すると當局語る

右に就いて道指防疫課長は語る『私は今警務局に行つて來たばかりであるが、未だそんな電報は這入つて居なかつた、その電報が果して眞實であれば大變である、奉天よりの列車に防疫員を乘込ませることも必要だらうと思ふし、安東等でも相當に注意せねばなるまい、然し未だ眞偽が判らぬから具體的の事は申上げられません』

前安州郡守から告訴
東亞日報の筆禍事件
殊更に名譽を毀損したとて
次回辯論は廿五日開廷

前安州郡守金相駿氏は嚮に東亞日報發行兼編輯人韓基岳及當時同社安州支局記者たりし許燦を對手取り名譽毀損の告訴を提出中の處十七日午後三時より平壤地方法院第二號室法廷に於て元橋檢事立會ひ宮內判事の手に於て公判が開かれた事の起りは前記被告訴人は昨年十一月九日より同紙上に於て郡守の關係如何、と題し郡守の非行を列擧し新安州市場岩里六萬三千餘坪の蘆田を國有地と認定したのを恰も醜關係あるが如く紙上に發表し善良なる民心を惡化せしのみならず告訴人の名譽を殊更に毀損したといふにある、被告訴人辯護士より證人の申請を爲し次回は來る廿五日開廷の筈（平壤）

遊廓の宵火事
九戶を全燒

十六日午後六時安東市內三番通七丁目一番地貸席業萬年亭方將家より發火し折柄の風に煽られて火は忽ち四方に燃え擴がりアワヤ大事に至らんとしたが各消防隊の機敏なる活動に六時四十分六棟九戶を全燒して鎭火した損害は約三萬圓以上の見込で原因は同樓抱へ藝妓竹千代事森田房子(二〇)が提灯を點しつ放しにして居たからであるが何しろ場所柄とて一時は非常の混雜であつた（安東）

沙汰止みになつた 競馬大會甦る
罹災民救濟と景氣直しの爲め
來月中旬開催に決定

朝鮮競馬俱樂部では今月末頃競馬大會を開催する豫定であつたが內地の大震災に依り一時中止した然し徒らに萎微銷沈するは此の際決して策の得た者でないと官民有志から勸められ憐れなる罹災民を救濟し且景氣挽回の一策として來る十月十三、十四、十七の三日間府內三新聞社の後援を得て大々的に之を開催することに決し目下準備に忙殺されて居る出場馬匹は朝鮮各道は勿論のこと內地大連青島よりの約七十頭に達し餘興として… 競走を行ひ人氣を煽り純益金は罹災民に對し寄附する筈尚競馬場所は漢江人道橋畔の常設トラックである

恐水病で死亡
三名は助かる

富川郡多朱面忠里二四岡松ミネ(一〇)は去る十一日附近の狂犬に咬まれたのが因で恐水病に罹り直に死去し其他三名の同病者を出したが注射を施したので生命は辛うじて取止むる見込である（仁川）

病身女の自殺

府內總督洞一三李昌夏の妻鄭氏(三七)は豫て病身であつたがそれを悲觀して十九日午前三時頃自宅で苛性曹達を呑み自殺した

●東亞日報差押へ　十九日附東亞日報は治安妨害の廉に依り差押へられた

万國競技大會 に不參加

來春巴里に開催される万國オリムピック大會には是非多數の代表選手を出場せしむべしとて民間は勿論文部內務兩省も力瘤を入れて居たが今回の震災の爲めに不參の止むなきに至つた（東京電報）

初霜

九月九日咸鏡南道甲山郡及豐山郡に初霜が降つた旨同郡廳より報告あり蓋し當時支那內陸に蟠居せし高氣壓の滿洲地方に東遷せし際半島の中部以北は著しく過冷を感じ就中國境內陸の高原部一帶は弱風と共に一般に結霜したものらしい（觀測所報）

公設市場小賣値 十九日

品目	單位	價格
白米 特等	一升	三七五
同 一等	同	三六五
牛肉ロース	百匁	五四〇
同 上肉	同	四四〇
同 中肉	同	三六〇
豚肉	同	四〇〇
鷄肉 上	同	七八〇
同 並	同	七四〇
鮭	同	二八〇
新數ノ子	同	五八〇

仁川の赤痢

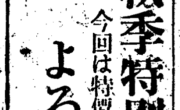
仁川府新町九ノ七神代虎太郎（三九）は十二日夜發病同十七日赤痢と決定十八日德生院に收容した（仁川）

震災活動寫眞

仁川國粹會支部主催震災活動寫眞會は三日間共大入滿員の盛況を呈し收入總額一千九百六十七圓に達した目下精算中なるも優に一千圓の純益金を見るであらうと（仁川）

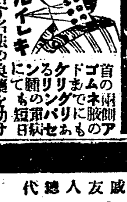
公告
定款第二條ニ依リ來十月一日ヨリ第二回定時株主總會終了ノ日迄株式名義書換ヲ停止ス
大正十二年九月二十日
株式會社 朝鮮美術品製作所

▲活版道具一式 壹千圓で明日より開業出來る
▲活字製造所 新鑄品販賣
福岡縣福岡市吉小路町二五番地 阿博中央活版製造所


卸小賣 紳士用靴 雜種靴 ゴム長靴
手縫機械製
カタログ定價表御申越次第進呈
名古屋市中區老松町十一ノ十二（電話東一七八八番）
同人社靴店

銘酒 惠美櫻
醸造元 大邱東雲町 棟居酒店
振替京城八七七〇番 電話八二四番

產科婦人科 外科花柳病科
仁川濱町 入院隨意 鶴田醫院 電話七三四番

るいれき


首の兩側のグリグリ… 時にキラズに治す名法の良藥を助けの爲切手封入御申込次第詳報
明石市郡役所前 横山家本邸

樂器運動具定價表進呈
少年樂隊 金六十圓以上
五人組樂隊 金二百二十圓以上
山葉オルガン 金四十五圓以上
鈴木バイオリン 金五圓五十錢以上
鈴木マンドリン 金七圓以上
電話光化門 1番 2番 3番

於朝鮮樂器界の元祖
京城鍾路大通り（鍾路警察署前） セヤマ樂器店
振替京城一〇七五六 私書函京城局四八

荊妻富貴事豫て病氣の處養生不相叶本月九日午前十時半鎌倉に於て死去致候間此段謹告仕候
追て本月二十一日午後四時公州本願寺に於て告別式執行可致候
九月十七日
夫 張間源四郎
親戚友人總代 張間多聞 神村正斌 大野豐四 大塚常三郎 前田昇 柴田善三郎 金寬鉉

牡丹と芍藥
今が移植の最も好い時です 本年は特に安價を以て御注文に應じます
仁川 觀驛前 華王園

秋季特別大賣出し
今回は特價品澤山あります
よろづや履物店 京城本町電車終點角

▲若き人、獨身の人は讀むべからず！
柳亭種彥作 戀のぬれ烏（讀本）（圖入）
▲絕本の秘書……時は流行く江戶の末期淫蕩なる男女の情事は文豪種彥の妙筆によつて露骨に描寫されたり、一度讀めば如何なる堅い人も心行くばかり恍惚として夜の更くるも忘れしむ秋の夜長のつれづれに本書の妙味と快樂を人知らず味ひ給へ ▼又と得がたき稀代の珍書▲ありふれたる普通の行物と同一視すべからず。

四六判箱入美本 特價金壹圓四十錢 定價一圓七十錢 ◆代金引換御送料共十錢
此際御申込の方に限り裸體美人寫眞一組無代進呈
發行所 東京麻布區新網町 愛文社書房 振替東京四貳四五七番

好評嘖々 支那ソーメン
內地に御土産はコレ！
製造元 平壤府若松町二番地 前田孫平商店 電話五四二番

後藤內相談

[illegible]

卸商資金缺乏

取引所筋に依ると大阪方面に於ける各銀行は震災以來自衛上警戒の手を緩め無いので綿絲布其他商品の卸商方面では資金の缺乏を訴へてゐるが日銀の救濟資金を仰ぐべきものは日銀と取引ある特殊銀行若くば信用ある大銀行のみで二流以下の小銀行は其恩典に預かる事が出來ぬ關係上融通は當然の事であらう、殊に綿絲布商の如き海外よりの送金も爲替手形不圓滑の爲め物品を現送しても代金を受取る事が出來ず、一方紡績會社の仕拂は猶豫が出來ぬので勢ひ金融の圓滑を缺き延いて綿絲布界の沈衰は自ら融通に影響を及ぼすと共に益々取引の不振を來すだらうとの觀測が多い。

鮮內會社消長

八月中に鮮內に於て新設した會社は二十七社で此の公稱資本金百六十三萬四千五百圓拂込資本金九十六萬圓であるが其內譯は次の通りである

業別	社數	公稱資本金
農林業	二	[illegible]
製造工業	五	[illegible]
瓦斯及電氣業	一	[illegible]
金融及信託業	二	[illegible]
商業其他	一七	[illegible]

同月中解散したものは八社で之れが公稱資本金百三十九萬四千五百圓、拂込資本金六十一萬九千五百圓であるが月末現在組織別は次の通りである

	社數	公稱資本金	拂込資本金
株式會社	[illegible]	[illegible]	[illegible]
合資會社	[illegible]	[illegible]	[illegible]
合名會社	[illegible]	[illegible]	[illegible]
合計	[illegible]	[illegible]	[illegible]

支店會社で解散したのは二社であつて之れが公稱資本金は二百九十萬圓、拂込資本金二百四十六萬五千圓であるが月末現在に於ける組織別は次の通りである

	社數	公稱資本金	拂込資本金
株式會社	[illegible]	[illegible]	[illegible]
合資會社	[illegible]	[illegible]	[illegible]
合名會社	[illegible]	[illegible]	[illegible]
合計	[illegible]	[illegible]	[illegible]

生絲祝儀商內

震災後休業中なりし橫濱生絲取引所[illegible]

證券金融の今昔と市場凋落（二）

新會社設立必要

萩酒屋（寄）

▲各信託の今昔を物語つて內容の解剖を試みば或は意想外の新事實が出るかも計られないが要するに各社の失敗の跡は歷々たるものがあつて相當に其の事由が潜在してゐるものと云ふ事が出來る、更に角會社の定款に有價證券の所有と種交換と云ふことのあるのは此の社の業態から云へば油薪を負つて火に臨む樣なものである、以上は中間景氣の風に煽られて時勢の間歇動として生れた京信勸信動信、現信の過去現在將來を概序したるに過ぎないが、右四會社中京信は營業方針としては比較的堅實であつたが京取短期の決算機關であり且つ代引機關であると云ふ特殊の强味があつた反面には又京取短期の跡始末を引受ける非常なる弱點が伴つて、之が爲に中間景氣時代十年十月の大取組に其市場も無理職でありたし仲買人も同樣京信は尙更同樣で無鐵砲の職爭を仕出來した其の跡始末の爲に一口二百萬と云ふ身分不相應の貸出を爲さねばならぬ羽目に陷り、次でシンヂケート解散の際株式の分散方法を誤つた爲に遂に之が胃痛となつて大往生を遂げた姿で、實に京信の一代は僅に二十四ケ月の短命にして槿花一朝の榮を夢み人生の悲哀を痛感せしむるのである

▲如斯證券金融機關の過去を討ぬれば其の失敗の原因那邊に在るかを直に首肯せしむるに足るのであつて現存せる京城信託（元の現信）朝信及勸信は京取市場を中心とした證券金融の使命は全然之を期待せられない事になり、又之を全うするの資格も資力も今日に於ては缺乏して居ると云はねばならぬ、京取市場が凋落して日々閑散に趣き頽が上に不振を重ねて行くのは一つは財界の現時の大勢が然らしむる塲ではあらうけれども、又其の主たる原因は全く此の金融機關が全然用を爲さないので金融機關を離れた孤立の姿で例へば兵站部の伴はない戰鬪部隊で結局は衰滅に歸するものであると云ふことは三歲の童子と雖も容易に首肯することが出來る筈に簡單明瞭な斷案である

▲茲に於てか別箇に證券金融機關の必要を痛切に感ずるのである此の金融機關は必しも老大なる巨額の資本は必要とせないのである、要は唯堅實に忠實に證券金融の使命に向つて其の任務を遂行する丈の會社で十分である、然らば資本金額は幾何位を必要とするかと云ふ問題と經營方針を如何にするかと云ふ問題とに付て愼重に考究すれば足るのである、資本金の巨額であれば自然會社自體の金融に餘裕がある爲に時に或は無理の貸出を爲し勝ちに斷行する事になりて自然は已むを得ず危險を踏むことに陷り易く、然らばとて極めて僅少では資金の融通が圓滑に行かないし先づ百萬圓の一株二十圓拂込で四十萬圓とするが五十萬圓の半額拂込で二十五萬圓とするかに止めて置くを相當と信ずるのであるが殊に前者が最も適當ではあるまいかと信ずるのである、此の際であるから先づ或程度までは他力金融を基礎とする上に於て然りである經營方針に至つては京信の過去的に鑑み現信、勸信の現在に照らし幾多經營上の教訓は此の新設會社に對して十分であつて、是等數社の過去に於ける蹉跌は以て新設會社の鑑戒とするに十分であつて、堅實なる經營者を得れば必しも手腕家を要せない唯堅實な手腕家を待たば必しも前車の轍を履むことは斷じてないと信ずるのである

商品市況

木炭（保合）根炭興水陽洞物一圓三十錢瑞興物一圓二十五錢白炭一圓五十錢枝炭一圓三十錢乃至四十錢（何れも六貫俵）と目下は堀へられ七月五錢の騰貴を見て以來保合つて居るが今後は變動はないかに察せられる前年同期に比ずると二十五錢から三十錢下値にある

煉炭（不變）官製二つ穴一箱一圓二十錢三つ穴一圓十錢三つ穴の需要は菓子屋料理店等に限られ二つ穴の三分の一に達するか達せぬかの程度である一時大型のものが賣出されたが頗る不評に終り今年は全く姿を消したと同時に今年は官製品には官の字を入れて他の粗造改造品と識別し得るやうにしてある相場は目先不變

肥料（無影響）東京震災も市價には殆ど無影響にて過燐酸稍々強調であるが二圓十錢と變らず硫安は輸入品の內地市場壓迫に朝鮮ものも七圓八十錢と弄落した

鮮銀券發行週報

九日より十五日に至る鮮銀券發行高は其週報に依れば銀行券發行高[illegible]

銀行貸出用途

京城組合銀行八月末日現在貸出金の用途別は次の如し

	口數	金額
農業資金	[illegible]	[illegible]
工業資金	[illegible]	[illegible]
商業資金	[illegible]	[illegible]
其他	[illegible]	[illegible]
合計	[illegible]	[illegible]

之を前月末に比較すれば次の如し[illegible]

綿絲布（保合）

米棉三圓五十錢高を入れ三品各期三四圓高なるも當地現物界は左したる影響なく幾分金融關係にてか案外閑安なく人絹物等さへ見受けられ相場保合狀にて常用品弗々荷動きあるのみ一般活氣薄し

粗布三[illegible]二百六十四圓九龍二百五十八圓大工一二百五十二圓金剛山二百三十二圓金剛二百十七圓[illegible]管二百九圓白頭山百七十六圓細布飛犬（十三磅）十三圓七十錢世榮鳥十二圓九十錢晒金巾進軍十三圓六十錢金鷄十二圓九十錢綿布（十六手）二百三十六圓双女二百十二圓晒木棉竹一圓十一錢梅一圓五十二錢

豆粕は盲操みであるが何れも殆ど無商ひの現狀で只過般の大々の需要が弗々あるのみである

雜記帳

▲火災保險の支拂問題は大分諸方面で論議されてゐるやうだが當の會社側の態度は一向煮え切らぬやうだ▲何しろ契約高二十二億と來ては仕拂いたいにも手の出しやうが無いだらうが其の六十億萬圓は外國會社の再保險だから中々面倒が多い▲之は噂だと云ふ意味で誤解を得る都りらしいが英國保險會社では『地震より生ずる損害の責任を負ふべき道德上の義務無し』と決定したさうだから愈々解決困難となつた▲東京市內の銀行も最近殆ど開業したやうだが預金の引出が多い、一方では預入も相當あるらしいから騷ぎは東西を通じて解釋を持續するだらう▲モラトリウムの撤廢されるまでは銀行が自衛策一主義で資金の緩慢に腐心するのは止むを得まい

株式（十九日）

▲前場仁取戻る

昨日仁取崩落の氣先大阪大新の變らぬ移りに人氣引立たざりしも仁取は昨突込過ぎの嫌ひがあり目先底打ちとも見られ寄付仁取は九十五圓八十錢と一圓三十錢方引返し京取は一部の手詰めと追擊に寄先共に二十九圓八十錢と下放れを演じ兎角軟弱の傾向があり其氣乘薄に大引した

長期 ▲京取當五十錢安▲先四十錢安▲鮮銀新當十八圓十錢▲

短期 ▲大新二十錢高▲仁取一圓三十錢高▲仁新三十錢高、安取出來ず▲朝紡保合

▲後場大閑散　諸株共に保合

前場不氣乘の氣先後場は大阪大新六十二圓四十錢の鼎躍を入れたが人氣落はず大新は僅かに六十二圓十錢と二十錢高の一本京取は三十圓寄際れには突込買警戒されて當先共三十圓寄に戻し仁取は九十六圓ドタ仁新は三十圓九十錢と更に小戻し安取は變らず東拓新は二十二圓ドタと前川來より二圓方低落し大體に於て大阪高も響かす警戒人氣過厚にて何れも一二本のかけ札で見るべき商內なく諸株保合を告げ極度の閑散に大引した

長期 ▲京取當二十錢高、先四十錢高、鮮銀新當十一圓ドタ、寒信當五圓ドタ、寒信一圓九十錢

短期 ▲大新二十錢高、仁取二十錢高、仁新五十錢高、拓新二十二圓ドタ、安取十四圓十錢

京取亦下放れ

昨後場ヂリ安を告げた京取株は今朝一部買方の手詰めと軟派主力筋の追擊で二十九圓寄に下放れを演じた併し京取株が値頃觀以外殆んど悲觀に陷つては居るが此の安値から叩いて下値がドレ丈あるかも疑問であり調子に乘つて賣込んだ場合其借株を買方に拾はれる恐れがあり此の上の突込賣りは危險とせられて居り戻りは賣つても安値は警戒の振合がある一面安値には相當買氣もあり亦買はれるしても高値は無論警戒され同時に利喰も急かるゝであらうから安くも高くも其程度は知れたもので先づ此邊の小往復來で目先は此邊で保合ひ場面は益々閑散を呈するだらうと見られて居た

仁取戻る

仁取株は昨前場から後場にかけて崩落を演じ後場の大引は小戻り步調を呈して打止めたが今朝は一部買方の投げがあたが利喰其他でで消化し却つて一圓三十錢方の引返しを告げた何樣這回の崩落は採算からの賣り崩しではなく一部京取買方の來制賣が主因で之れに狼狽的の投げ者が現はれた爲めである前から旣に此の邊まで叩いた上は其實質からも好個の買場であると共に其賣物も多くは空賣りであるしいから此上無茶の突込賣も警戒さる振合で相場も此邊の小往來と見られ後場も小堅き高狀を呈した

大新買氣絶へず

大新は六十圓臺から六十一圓臺に浮動的小高下を續けて居るが前途に嘱望せる買氣は輕侮し難きものがあり目先は逆日步關係からの買物らしく見ゆるが其前途に對しては既報せる如く値頃の點から今後假りに京値に運ぶと雖も既に下値が淋しき事及び震災後の大阪市場は全く日本の中心市場を爲せるものので從つて震災に依る人氣の安定と共に漸次大株市場は商盛を告ぐるのは明かであるとの見越しが濃厚である市場大新の前途に對して絶大の望みを嘱して居る姿で兎角買氣絶へざる商狀を續け居れる

新設か合同か

個の金融機關が必要

が新田筋の如きは最も此點を憂慮入れての熱心な强氣筋であると

京取株に對しては値頃觀以外に買ふべき所はなく此邊まで突込んだ安値に對しても人氣は尙買偏傾で目先は殆んど引返すべき材料は認められず而かも週日閑散狀態を續けて居る道は云ふでもなく震災に因る不安人氣の瀰漫する一面株式金融が極度に硬塞せる結果で京信勸信、朝信等各信託會社不振の現狀が明かに之れを物語つて居るのない一面各信託會社が殆んど金融不可能の狀態であり加ふるに二萬二千餘の抱き株が常に株價の伸力を阻害しつゝある斯くの如く市場に於ける假渡し制度と金融の方途がない是は取引所內の漸減と共に狀態であつてヂリ安を告げるの外はなく其一面市場仲買人の現狀は當業者十九店に減少し而かも尙休業狀態に瀕せるものもあり新規仲買人も差當り開業出來得るものは見當らない狀態であるこれを自然の成行に任かせて何等の振興方法を講せないに於ては結局京取市場其物の存立を危くするに至るべき處れがある這は勿論市場當事者を始め一般株主の焦慮せる所に相違なく早晩市場の振興策は株主間に於て問題となるに至るべき運命にあると市場の不振が一般財界の不況金融の硬塞に原因するものであるとすれば其振興方法としては現在不振なる各信託會社を撤底的に整理合同せしむるか或は新たに市場を中心とせる最も堅實なる株式金融機關を設立する事が市場振興の第一方法ではあるまいか勿論財界不況の今日之れが設立は困難なる事情が伴ふであらうが之れに對しては市塲萬二千餘の抱株があつて其散布方法に困難して居るのであるから之れを巧妙に活用すれば必ずしも難事でない許りでなく市場を振興せしむると共に或意味に於ける株式の散布ともなり而かも沈滯せる財界にも安定氣分を與ふる事になるのであるから此際堅實なる株式金融を目的とせる信託會社の出現は市場の振興を圖る上に於て極めて必要であり合同論と共に最も好時期であると一部の識者間に於て唱道されて居る

拓新買方追證

東拓新株は後場廿一圓と前出來値より二圓方低落したので買方は追證を徵收された

諸株喰合尻

十九日前場現在

▲京取當取組高二千三百枚賣供六百九十枚賣方七店買方十二店
▲同先取組高千八百五十枚提供なし賣方十店買方十一店
▲大新取組高二千六百十枚賣不足千七百十枚賣方十四店買方六店
▲安取取組高三千二百五十枚賣不足八百枚賣方七店買方五店
▲仁取取組高七百八十枚代引二百七十枚賣方六店買方十一店
▲仁新取組高千三百五十枚代引二三十枚賣方九店買方九店

現株中値出來値（十九日）

[illegible]

短期取引

[illegible]

算定

仁取九十六圓、仁新三十圓、朝紡七圓、安取十四圓、大新六十二圓

目步

仁取四十錢、仁新十錢、朝紡五錢、拓新十錢、安取逆十錢、大新逆五十五錢

出來高

▲長期千六百八十口累計[illegible]▲短期二千七百七十口累計[illegible]

主要株手振

前場▲大新田中、新田買三百四十枚▲仁取南、洪觀賣り市川一百六十枚▲同先新田、有田、川崎、定岡賣り市川、田中中村買五三十枚▲鮮銀新田中大島賣り新田、金秀買六十枚▲殖銀新中村賣新田バイカイ百枚

大阪長期取引

銘柄	十九日前場寄付	十八日後場大引
大株	八五・三〇	八五・〇〇
同新	六二・六〇	六二・七〇
郵船	八三・九〇	八二・七〇
同新	…	…
商船	…	四〇・一〇
同新	…	…
鐘紡	二五〇・六〇	二四七・六〇
同新	二三三・九〇	二三〇・六〇
東紡	一〇八・九〇	一〇八・一〇
日糖	八七・四〇	八六・七〇

銘柄	十九日前場大引	十九日後場寄付
大株	八五・〇〇	八五・六〇
同新	六三・四〇	六三・六〇
郵船	八三・九〇	八四・九〇
同新	…	…
商船	…	…
同新	…	…
鐘紡	二四九・五〇	二五一・四〇
同新	二三一・九〇	二三四・一〇
東紡	一〇九・〇〇	一一〇・三〇
日糖	八七・〇〇	八七・七〇

大阪短期取引

銘柄	十九日前場寄付	大引
大新	六一・四〇	六二・〇〇
鐘新	二二一・九〇	二二九・四〇
天取	…	…

銘柄	十九日後場寄付	大引
大新	六二・四〇	六一・四〇
鐘新	二二一・二〇	二二三・二〇
天取	…	…

安東株式

	寄付	大引
○十八日後場 安取（當）	一四・三〇	一四・三〇
同（先）	一四・五〇	一四・三〇
○十九日前場 安取（當）	…	一四・三〇
同（先）	一四・三〇	一四・五〇

鎭平銀

	寄付	大引
○十八日後場 當限	一・二七六	一・二六七
先限	一・二八六	一・二七五
○十九日前場 當限	一・二四五	一・二四八
先限	一・二六三	一・二六三

光岡の受米賣却

大阪中の島四丁目木村徳商店に於て光岡の七月限受米中朝鮮米約三万七八千叺と別口の內地九年度産米を賣却する事に決定し一昨十七日下見を行ひ保證金一俵に付き一圓受渡期日は二十二日と定め昨十[illegible]

越中新米先約

關東震害の爲めに東京方面の取引杜絶の運命に陷つた北國の新米先驅地と云はれる富山縣では大阪との取引を復活すべく檢査所自から斡旋の勞を探りつゝあるが既に相當安値の先約も行はれ或一部には卅一圓五十錢迄で新米の取引が行はれたとも傳へられて居る兎に角從來東京を中心として取引されて居た北國方面の新米が阪神地方へ續々流れ込むやうになると金融硬塞の折柄でもあり今後新米時に到つて阪神方面に於ける鮮米の消化如何といふ事が可なりの問題となる譯で此點に付ては心ある者の鮮なからず憂慮されて居る樣である

結局正米に鞘寄

昨今正期の鞘が著しく擴大して居るが共れに對して弱氣は早晩正米から鞘を寄せるものと樂觀されて一方の强氣は本年の如く各集散市場を通して品薄を告げて居る時は假令遠き將來は安いにしても目先定期から或程度まで鞘を縮少して來るのが當然の線にいはれて居るが其の是非は暫く措き去る十五日の調査に依る阪地の在庫米は內鮮米を合せて十四萬餘石に過ぎない其處で大阪市の消費量を一日平均六千石と假定する時は僅か二十日餘りの供給力しかない譯であるから正米が定期の如何に拘はらず下遊るのは已むを得ぬ成行である殊に其の補給地たる朝鮮の各集散市場も非常な品薄で新穀の出廻る迄では大した商談は砂み難い狀態であるし阪地の買方主力たる一派が斯かる慘落に遭遇しても依然買玉を固執して居るのは要するに期近接迫の一と反撥を狙らつて居る共の爲めであらうとの觀測も行はれて居た

米況（十九日）

仁川期米

前場一高一低

昨後場阪地の小戻しに二十二圓三十五錢と手堅く打止めし折柄今朝大阪寄二十六圓九十錢と十一丁高を入れ當中出來ず先二十二圓四十九錢と十四丁高に寄付

第二節當中出來ず大阪踈七十八錢の移りに先忽ち人氣惡化して三十五錢より二十七錢と叩かれしが押返して引

第三節當中出來ず大阪四節九十一錢の高移りに先五十錢に始め戻り待ちの賣りに四十六錢と小殖みせしも大阪ドげ一巡と見る買物に五十九錢と跳返して引

第四節當中出來ず先五十九錢より大阪踈二十七圓二十錢の高移りに七十五錢と締りしも戻りは軟派の賣直しに伸力滋はず三錢と引

第五節當中出來ず大阪七圓二十七錢の高移りに先八十錢と始めしが吹値は軟派の賣物益々加重なし六十九錢と叩かれ七十錢と頭重く引

第六節當中出來ず先六十九錢より賣方の見送りに五十九錢と叩かれて引

第七節當中出來ず先大阪止め六圓九十錢の嗜さに二十二圓五十一錢と大引

依然賣萬能

過般の高値から短時日の裡に六百餘丁の棒下げを演じた揚句とて此邊錢としても三百丁內外の戻りはあつて然るべしたが時節柄買方の飛付警戒と今一つは賣方が利喰ひ千人力で吹いた處を透かさず賣直すので依然反撥の力に乏しい殊に眼前新米の出廻り期を控へ居る事とて尙ほ當分は現在の賣人氣が繼續されるであらうが然し賣萬能と賣して最後の勝利を得るかどうか好順と諸種の悲觀材料を嚥して動もすれば脫線的に傾き易い嫌ひのあるに至つては無意味に看過出來ないと暗に押目買を宣傳して居る向もある

後場小往來

▲第一節 當中出來ず大阪寄付二十七圓二十一錢の高移りに先六十一錢と十一丁高に寄附

▲第二節 當中出來ず大阪踈三十一錢より三十九錢の移りに先六十五錢より七十五錢と返し四錢と引

▲第三節 當中出來ず先七十三錢より六十九錢と押し七十錢と持合ひに引

▲第四節 當中出來ず先七十錢より一錢と閑散に引

▲第五節 當中出來ず先六十九錢より六十一錢と押して引

▲第六節 當中出來ず先六十五錢と持合ひに大引

賣買差引殘

[illegible]

入日に依殺の入札を行ふたが品カスレの折柄とて相當取引行はれた模樣であると

仁川正米

[illegible]

釜山正米

期米の鞘かりに精米筋相應買進みたる爲め市況手堅く[illegible]して居る

群山正米

[illegible]

大邱正米

[illegible]

京城株式現物取引市場仲買人
京城府黃金町二丁目
定岡仲買店
電話本局
市場專用

仁川米豆取引所仲買人
仲買店

仁川米豆取引所仲買人
松田慶之助

米界餘聞

京仁の入口を三十五萬と假定して一日どの位の米が喰ひ潰ぶされるかといふと一人平均三合とみても一千五十石を要する此外に喰辛棒坊の腸を充すき丼やライスカレイや餅に菓子其他限りつかないものに消費される米の量も決して尠なくないのに現在兩地の在米を合せて三萬石內外ではもの一個月もてない譯で新米の出廻るまで未だ二個月からの餘裕のある今日甚だ心細い次第である▲心細いとへは或强氣は曰く市中へ米が廻らないのは軟派が無茶な不調を賣り叩くからだと其の罪を賣方に負はせ樣とする之れも確かに一面の眞理はあるが▲然し軟派に云はせるゝ別に我々が賣叩くのではなく大勢が先安を示して居るからで其の證據には買方がいくら焦つても相場は容易に直らないではないか誰だつてこんな不禮をすき好んで賣たくはないが强氣の方で高く買ふて呉れなきや止むを得ず不製も賣らねばならぬと口は調法なものでどうにでもつけられる▲市中の在米や産地からの寄物が著しく減少した事は事實であるから强氣も餘り調子に乘り儲けた金を期近になつて買方にすられぬ樣御用心

京城穀物

正米現物

手持筋は現在の品薄に安値は手放さず又た積米筋は新米期と諸種の故材に高値は賣付す今朝は丸チ四等二十圓八十錢の持合ひ唱へなるが結局買へば高し賣らば安しで脫合ひの姿である

延

[illegible]氣迷でなりし當市場も漸く理想と現實の數値に洗はされて茲漸く理想と現實の乘り出し入多く今朝は相當活氣の裡に左の如く取組まれた

[illegible]

下關期米

[illegible]

桑名期米

[illegible]

各地期米

[illegible]

大阪三品

倫敦銀塊相場三十一片十六分の十三　米棉八十錢安

[illegible]

最上醤油
髙
朝鮮仁川港
髙杉醤油釀造場

ロシアを解せんとせらるゝ御方は先づ當地へ御來遊願上候
哈爾賓 北滿ホテル
大食堂にて毎夜ロシア名物カバレー劇を開催致居候

价川輕便鐵道
大正十二年七月一日改正
[illegible]

スターレモン
スターサイダー
京城清涼社

賛化病院
內科 小兒科 入院隨意
毎日五名を限り施療す
醫學博士 古城憲治
京城明治町一丁目 電話二四一番

資本金 壹千五百萬圓
積立金 繰越金貳百拾六萬圓
株式會社 十八銀行京城支店
同 新龍山支店
同 龍山出張所
銀行一般ノ業務ハ精々確實ニ取扱可申又京城支店及龍山出張所ハ株式會社長崎貯蓄銀行ノ代理事務取扱申候

京日特選 庭球用具
ラケツト
イ 二圓 ニ 四圓
ロ 二圓四十錢 ホ 四圓八十錢
ハ 三圓三十錢 ヘ 六圓五十錢
荷造送料（一本迄六十錢四本迄一圓）
ネツト
六間物 六圓五十錢 六間物 五圓四十錢
六間半 七圓 六間物 六圓
七間物 十圓五十錢 七間物 六圓三十錢
軟球ボール 一打 二圓
送料 一張七十錢
京城府太平通 合資會社 京日代理部

各時計卸商
貴金屬製作卸商
喜多金光堂
京城黃金町二丁目

御好みに應じ會席料理も致します
ラジユム溫泉の設備も有ります
席貸專門 烏丸

德力
金銀美術品 寶石 各種 製作
京城明治町一丁目
德力商店

皮膚科 泌尿器外科
明治町二丁目
京城 一番ケ瀨皮膚科醫院
電本局四〇〇五

時計並貴金屬
仁川本町
糸岐商店

痔疾專門
京城久枝肛門病院
入院隨意

通俗太閤記

二百四十三回

松林伯知講演
加藤由太郎速記

例の異公惡く思を御辭退遊ばされたに依つて、僅に從五位の下に叙せられ彈正忠となられる、三好松永の黨は都を退いて攝州の諸城に籠城をいたす、夫より京都の警衛を守護いたし朝廷へ盡す事厚く、月卿雲客孰れも實に信長公は宏大の大將であると昇殿を許され、恐れ多くも天盃を賜はり、上々の首尾で夫より攝州三好を征伐、此諸城を破つて一先づ濃州岐阜へ御凱陣になり、京都守護は木下藤吉郎へ仰付けられる、公卿雲上人は信長の鑑識に依つて、京都守護職を仰付けられし木下と云へるは然るべき人物ならん、早速左大臣殿難館に召されられて、始めて藤吉郎大臣へお目通りをいたしましたが、身丈は五尺に足らぬ小男で猿面冠者、左大臣近衛殿も之が守護職を預める織田家の名士であるかと御疑り遊ばす位、處が御試は段々に至るまで聊かざること更になく登きを敬ひ民を慈しみ上下挙つて木下を賞めざる者はない、さて其後信長公は勢州の北畠をば再び御征伐と云ふことになる所がさて織田殿の御勢ひ旭の昇るが如く、見る〳〵中に勢州平定し、北畠は遂に織田家へ降參をして了ふ、玆に於て畿内五州伊勢美濃尾張と此の諸國は悉く信長公の手に從つた此の時分藤吉郎は近江の長濱城を預り、織田殿御家中古老の中と云へど木下の威勢に及ぶ者はない、柴田、佐久間斯くの如き人々と云へど當時藤吉郎の勢ひに及ぶ處の力なきは才も手腕、織田殿を斯くまでにいたせしは、皆藤吉郎の器量才力のいたす處である、玆に藤吉郎が斯くばかりの勢ひを得られ木下の軍を向ける處破らざる事のないと云ふは之は良い家來が澤山あるからで、第一に蜂須賀、稻田淺野、中村是等は股肱である、殊に若者にも一層藤吉郎に力を添へたのは、後に豐臣の天下の賤ヶ嶽侯と云はれた片桐市正助元、福島左衛門太夫正則、加藤主計頭清正是等は尤も秀吉に忠義を盡し賤嶽勝れたる人物、多き御家臣の内にも福島加藤片桐等は何れも秀吉とは親しき間柄である、福島正則と云へるは幼名を市松と云ひ、尾張の國愛知郡中村の桶職新右衛門の伜、桶屋は双葉よりと云ふが豐臣の横紙破りと云はれたる剛の者、關ヶ原戰ひの後藝備兩州四十八萬九千五百石、從三位宰相に任ぜられ豐臣の諸侯の内に此人位出世をいたした仁はない、併し此人は五十七の時三十二ケ條の箇條に依つて藝備兩州を德川家に取上られ信濃國川中島へ流罪になつた、尾張國愛知郡中村の桶職の家に生れ、五十萬石に近き大祿を領し、位三位宰相まで登用をいたし、且我が一生の中に其家を失ふと云ふは稀代の人物、親父の新右衛門と云へるも固より下民ではない、中興の浪士、三代前まで歴々をいたした身分である、新右衛門より二代前民間に下り愛知郡中村に桶職をいたし、貧しき其日を送つて居た、此新右衛門の妻は鍛冶屋五郎助の伯母に當ります、されば藤吉郎の母には伯母に當らうと云ふ、鍛冶屋五郎助の一子は虎之助、後に加藤清正となる人でございます、此お方が藤吉郎とは御夫婦の縁で後に秀吉に召されるのである、されば木下が洲股城中に在ります頃、親類縁者を夫々城中に召されてお目通りを仰せ付けられ、且天下に名を成す其時には必ず一同を取立て得させると云ふ御申し聞けであつた、新右衛門も其中の一人である處が新右衛門の女房はおかつと云ふ至つて堅固である、昔の譬へに腹は借物だなど申すが決して然うでない、父親が二厘五毛母親が二厘五毛双方が突き締めまして玆に一人の子が出來ます」

時計御註文は村木時計店へ 電話四七一

染物洗張 師 清水堂 京城府漢江通三 電話七五四

京城郵便局左側(サクラパー北側) ドクトル 三品齒科醫院 電話本局一五〇七番

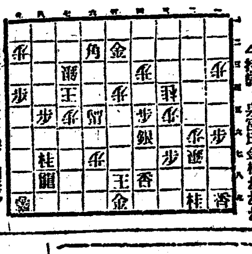
名菓 松の葉 發生堂製菓 明治屋 發賣元

將棋新手合(完)

於大連市松山台ラジウム温泉 齋呂木七段歡迎會席上

▲七段 齋呂木光治(東京)
飛香落△ 泉宮 香吉(大連)

圖は前號指了迄の局面
△持駒 泉宮氏金桂步步步



▼續手 △八四金 ▲同銀 △同角ナル ▲六四玉 △五三銀 ▲六三玉 △七五桂 ▲七二玉 △八三馬 ▲同馬 △同桂ナル ▲同玉 △八四步 ▲七四玉 △七五步 ▲同玉 △七六步 ▲迄にて△泉宮氏の勝

醫學と高週波電流

三浦博士が始めて東京醫科大學にヂアテルミーを輸入されて以來機械の改良に連れて至る所大病院に設置され其功果と共に益々普及して殆ど流行物の如き觀を呈するに至り遂には施術を誤り或は申し譯的に施術する者等出でし爲排て功果を疑はしむる者さへ出する樣に成りましたが一方施術法も非常に進んで驚くべき功果を現すもの多く機を見るに敏なる商人に依り機器と稱する是に似て否なる數種の小器が出づるに至りました。◎最もよい適應症は神經痛、脚氣、リウマチス、氣管支炎、胃腸諸病、婦人科諸病、關節炎、睾丸炎、膀胱加答兒婦人病等ですから困つて居る方は我社の物理療法へ來られん事をお勸め致します。

電光化門四〇〇番內廿四

九月二十一日

(舊曆八月十二日) ▲金曜 ▲六白 ▲暗劍戌亥 ▲丁酉 ▲赤口 ▲建 ▲鬼宿

▼六白▲何事もすると物事の喰ひ違ひ易き日金談は凶西と北と南が吉
▼七赤▲出世の端緒を得る日實直にして進んで有利西と北と南が吉
▼八白▲諸事鄭重にして福分に富む日米職業談大吉良と北と丙が吉
▼九紫▲調子に乗り過ぎると不覺をとる堅く內に守つて安全東が吉
▼一白▲順調の日運び事は成就する行商移轉開業等亦吉東と坤が吉
▼二黑▲前後に氣を配つて進む時は存外に成功するの日艮と西が吉
▼三碧▲不用意にして思はぬ失敗を招く世話事、無物南と東と壬が吉
▼四綠▲無駄骨を折る日新しき計畫不利辛抱が肝腎南と艮と坤が吉
▼五黃▲勇氣に充ち大いに敵を挫く日入學金談等吉艮と北と西が吉

關釜連絡船

釜山發 午前十時 午後九時三十分
二十日 朝、德壽丸 夜、景福丸
廿一日 朝、昌慶丸 夜、德壽丸
廿三日 朝、昌慶丸 夜、景福丸

醫療器械及諸機械製作 裝飾金具鍍金一式
京城本町貳丁目五三番地
開正舍工作所
實業銀行本町支店横突當 取次電話三九三六番

御料理 安東縣 由良之助 電話二五九・五九二番

御料理 安東縣 太陽樓 電話七三番

○婦女子ノ職業トシテ看護婦及ビ產婆ハ收益多ク最モ有望シキ職業ナリ
看護婦 產婆 生徒募集 京城府水洞一四三 京城私立產婆看護婦養成所
○開校 十月一日 ○二錢郵券添付申込次第規則書送ル

(兒童保健相談所)
イケダ內小兒科病院
京城三越吳服店前へ入る南山町一丁目 院長 池田孝 電話(病院)二三四番 (自宅)參參〇四番

內科 胃腸病 診察 夜九時迄
京城本町一丁目 石川醫院 電話一三九〇番 三五九九番

東洋生命保險會社 共同火災保險會社 フンデッヒ火災保險會社 代理店
仁川本町四丁目 綿布及雜貨 輸入 賣買商 河野本店

艶かに増す黑髮は 植物性

金鶴香油

清純なる植物性として搾取の純粹なること、毛素の浸透性と黑髪の不乾性、それに芳香の魅惑的な點は全く他の追從を許さぬ、獨特の作用を有して、現代の香油界、煉香油界の流行品となり、且つ威權として聲價を把持して居ります。切に愛用を賜へ!

煉香油・金鶴ポマード

金鶴化粧品・都の花石鹸・本舗 野村外吉商店

赤玉ポートワイン

慰安飲料としての第一要件たる美味に於て『如何にせば彼の葡萄天然の甘味を極致まで保有せしめ得るか』との醸造界多年の宿題を始めて解決し得たる赤玉は

滋養飲料として亦更に卓越せる品質を醫界に認められ今や全國各薬局に採用せられて臨牀的效果の的確を肯定されつゝあり

是れ實に赤玉の有する特質也特權也

▲李王職御用 ▲總督府病院御用 範良 全乳 東亞牧場 (電話二二五番)

朝鮮郵船定期

朝鮮郵船株式會社 京城支店 [illegible]
◎釜山支店 佐藤町 電話 [illegible]
●元山支店 [illegible]
●仁川出張所 [illegible]
●京城代理店 [illegible]

○元山代理店 吉田運漕合資會社
清津丸 九月廿三日 大阪行
會寧丸 九月廿九日 [illegible]
咸鏡丸 [illegible]

平安丸 九月廿三日 江原道行
江原丸 九月廿九日 淡路行
平壤丸 九月廿三日 浦潮直行
咸鏡丸 九月廿一日 清津行
會寧丸 九月廿一日 雄基行
釜山丸 九月廿二日 浦潮行

○釜山代理店 大池商回漕部
昌德丸 十月十日 濱田行
咸鏡丸 九月廿七日 大阪行
京畿丸 九月二十六日 下關行
忠清丸 九月二十日 新義州行
京城丸 九月十七日 北鮮行
慶山丸 九月廿日 清津行
全羅丸 九月廿日 群山行
慶尚丸 九月廿三日 江原道行
黃海丸 九月廿一日 濟州島行
咸南丸 九月二十日 木浦行

○木浦代理店 商船合名會社
昌德丸 十月九日 沿岸行
新義州丸 九月廿五日 大阪行
昌原丸 九月廿一日 釜山行
慶興丸 九月廿四日 濟州島行
全州丸 九月十八日 仁川行
濟州丸 九月廿一日 [illegible]
江原丸 九月廿五日 [illegible]

○仁川代理店 郵船回漕部
昌德丸 十月六日 濟州行
忠清丸 九月廿三日 大阪行
新義州丸 九月十四日 新義州行
全州丸 九月廿三日 木浦行
江原丸 每週 日 群山行

江原丸 九月廿八日 (大連行)
平安丸 十月一日 (安東大連行)

大阪商船出帆

仁川出帆
●大阪行(群山木浦經由)
×宮島丸 九月 日午後三時
×安東丸 九月十四日午後三時
×天草丸 九月十八日午後三時出
●南浦安東縣行
△東晃丸 月 日午後三時出
△第七原田丸 月 日午後三時出

元山出帆
●城津清津行 台北丸 九月十三日午後二時出帆
●釜山、門司、宇品、神戸、大阪行 新高丸 九月十二日午後四時出帆

大連出帆
●上海靑島行(但し○印は靑島寄港)
鳳天丸 九月十一日午前十時出
○[illegible]丸 九月廿日午後四時出

內地各港出帆主要航路
●阪神行每月十三回 ●南米行一年十回
●濠洲行每月一回 ●北米行每月一回
●大連行每月二回 ●南洋行月二回
×印一等客御斷 △印船客御斷
大阪商船株式會社仁川支店 電話第一〇五五番

切符發賣取扱所 內國通運會社支店 電話七〇番
仁川 京城細り旅館 電話一六番
事務仲次 仁川本町 電話二二一番

三菱商事 仁川出入

長浦丸 月 日入港 日出港
三瓶山丸 月 日入港 日出港
大黑山丸 月 日入港 日出港
長浦丸 月 日入港 日出港

三菱商事株式會社船舶部 仁川代理店
浦崎商店回漕店 仁川本町四丁目 電話長一〇八番